付録／外部機器連携／困ったときには

メニュー機能一覧 372
ダイヤルボタンの文字割り当て一覧 383
記号一覧 386
絵文字一覧 388
顔文字一覧 391
定型文一覧 392
マルチアクセスの組み合わせについて 393
マルチタスクの組み合わせについて 394
FOMA端末から利用できるサービス 395
オプション・関連機器のご紹介 396

■外部機器との連携

動画再生ソフトのご紹介 396

■困ったときには

故障かな？と思ったら、まずチェック 397
こんな表示が出たら 401
保証とアフターサービス 408
ｉモード故障診断サイトについて 410
ソフトウェアを更新する ..... ソフトウェア更新 410
障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る ..... スキャン機能 416
主な仕様 418
FOMA端末の保存・登録・保護件数 419
携帯電話機の比吸収率などについて 420
輸出管理規制について 423

メニュー機能一覧

- 　　の項目は「設定リセット」を行うと、お買い上げ時の設定に戻ります。
- ①～⑮およびその他の設定リセットされる機能については、**別表1**（P.381）をご覧ください。
- メニュー番号によるボタン操作は、メインメニューを「Standard」に切り替えたときのみ有効です。
  →P.33、34

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
mail（メール）	受信BOX		－		－	P.185
	送信BOX		－		－	P.185
	保存BOX		－		－	P.176
	新規メール作成		－		－	P.170
	WEBメール		－		－	P.171
	チャットメール		－		－	P.198
	SMS作成		－		－	P.202
	iモード問い合わせ		✉（1秒以上）		－	P.180
	メール選択受信		－		－	P.179
	SMS問い合わせ		－		－	P.204
	デコメテンプレート		－		－	P.174
	メール設定		－		－	P.193
i-mode（iモード）	iMenu		－		－	P.146
	Bookmark		－		－	P.152
	画面メモ		－		－	P.154
	サイト閲覧履歴		－		－	P.148
	Internet		－		－	P.152
	ワンタッチマルチウィンドウ		－		－	P.154
	フルブラウザ		－		設定URL http://www.google.co.jp	P.242
	iチャネル		ch（お買い上げ時）		－	P.166
	メッセージR／F		－		－	P.196
	iモード問い合わせ		✉（1秒以上）		－	P.180
	ユーザ証明書操作		－		－	P.162
	iモード設定		－		－	P.160
i-αppli（iアプリ）	ソフト一覧		i（1秒以上）		－	P.207
	microSD		－		－	P.220
	自動起動設定		－		－	P.217
	iアプリ実行情報		－		－	P.210
settings（各種設定）	きせかえツール設定		－		－	P.105
	着信	着信音量	MENU 5 0	電話～メッセージF	すべてレベル4	P.64
		着信音選択	MENU 1 3	電話	着信音1	P.86
				テレビ電話	着信音3	
				メール	You've got mail	
				チャットメール	You've got mail	
				メッセージR／メッセージF	Simple Bell	
		サウンド効果	MENU 6 4	ステレオ・3Dサウンド設定	ON	P.88

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
settings（各種設定）	着信	バイブレータ	MENU 5 4	電話～メッセージF	すべてOFF	P.88
		着信イルミネーション	MENU 8 9	着信イルミネーション選択	電話：色5 テレビ電話：色5 メール：色1 チャットメール：色3 メッセージR：色1 メッセージF：色1	P.99
				パターン設定	固定パターン	
				不在お知らせ	ON	
		マナーモード設定	MENU 2 0	マナーモード選択	マナーモード（オリジナルマナーの設定：初期値→P.93）	P.91
				マナー起動時間設定	すべてOFF	P.90
				マナー解除時間設定	すべてOFF	P.90
		電話帳画像着信設定	－		ON	P.95
		着信アンサー設定	MENU 5 8		エニーキーアンサー	P.63
		メール／メッセージ鳴動	MENU 6 8	メール～メッセージF	すべてON（鳴動時間：5秒）	P.89
		呼出時間表示設定	MENU 9 0	無音時間設定	OFF 無音時間：1秒 （無音時間設定「ON」設定時）	P.122
				時間内不在着信表示	表示する	
		不在／新着確認設定	MENU 6 5		日本語表示のとき：ボイス （名前通知：OFF） 英語表示のとき：ON	P.67
		伝言メモ	MENU 5 5		OFF 応答メッセージ：標準 （伝言メモ「ON」設定時） 呼出時間：13秒 （伝言メモ「ON」設定時）	P.68
		発着信番号表示設定	－		白（本体色：black） 黒（本体色：white、gold、pink）	P.95
		メロディコール設定	－		－	P.89
	通話	ノイズキャンセラ	MENU 7 6		ON	P.61
		通話品質アラーム	MENU 7 5		アラームなし	P.89
		再接続機能	MENU 7 7		アラームなし	P.61
		通話中イルミネーション	－		OFF	P.99
		保留音設定	－	応答保留音	応答保留音1	P.65
		クローズ動作設定	MENU 1 8		終話	P.64

次ページにつづく

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
settings（各種設定）	発信	ポーズダイヤル	MENU 8 4		−	P.58
		サブアドレス設定	−		ON	P.61
		プレフィックス設定	−		「WORLD CALL」（009130010） ユーザ設定：未登録	P.59
		イヤホンスイッチ発信設定	−		OFF	P.327
		国際ダイヤルアシスト	−	自動変換機能設定	ON（自動付加）	P.60
				国番号設定	「日本」（国番号：81） 22件登録済み	
				国際プレフィックス設定	「WORLD CALL」（009130010） ユーザ設定：未登録	
	テレビ電話	送信画質設定	−		標準	P.70
		画像選択	−	応答保留選択	内蔵	P.70
				通話保留選択	内蔵	
				代替画像選択	キャラ電（ビーンズ（Beans））	
				伝言メモ選択	内蔵	
				伝言メモ準備選択	内蔵	
				音声メモ選択	内蔵	
		音声自動再発信	−		OFF	P.70
		テレビ電話画面設定	−	親画面表示	親画面相手画像表示	P.70
		テレビ電話切替通知	−		切替機能通知開始	P.71
		ハンズフリー切替	−		ON	P.70
		パケット通信中着信設定	−		テレビ電話優先	P.71
	ディスプレイ	画面表示設定	MENU 5 6	待受画面	Flock（本体色：black） Popets（本体色：white） Nyancos-2（本体色：gold） Francfranc-2（本体色：pink）	P.93
				ウェイクアップ表示	Welcome（本体色：black、white） Nyancos-1（本体色：gold） Francfranc-1（本体色：pink） ウェイクアップメッセージ：未入力	
				電話発信～メール受信結果	Flock（本体色：black） Popets（本体色：white） Nyancos（本体色：gold） Francfranc（本体色：pink）	
		照明設定	MENU 7 0	通常時	ON（点灯）＋省電（待ち時間2分）	P.95
				充電時	標準	
				範囲	液晶＋ボタン	
				明るさ	自動調整ON（普通）	

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
settings（各種設定）	ディスプレイ	画面デザイン	MENU 8 6	配色パターン	Black（本体色：black） White（本体色：white） Golden Yellow（本体色：gold） Pink（本体色：pink）	P.96
				アイコンパターン	電池アイコン、アンテナアイコン Flock（本体色：black） Basic（本体色：white） Nyancos（本体色：gold） Francfranc（本体色：pink）	
				ソフトキー	Matte Black（本体色：black、gold） Gray（本体色：white） Purple（本体色：pink）	
		マイシグナル設定	MENU 9 3		ON クローズ表示：Heart line 通話中表示：Linear4.0 時計表示：シンプル 充電中時計表示：ON 時報表示：ON（60分間） 電話、テレビ電話：Linear3.0 メール／チャットメール：Movement メッセージR／F：Message 不在お知らせ：ON	P.98
		フォント設定	MENU 6 6	書体	ゴシック体	P.100
				太さ	太字	
				文字サイズ	中	
		デスクトップ	MENU 6 3	テーマ1～3	フォトモード、クイック検索、ワンセグ	P.101
		新着お知らせ3D表示	－		ON	P.103
		バイリンガル	MENU 1 5		Japanese	P.100
		オリジナルメニュー	MENU 5 2		マイプロフィール iモード問い合わせ 着信音量 バイブレータ アラーム 端末暗証番号変更	P.97
		メニュー画面設定	MENU 5 7	メニュー表示	一覧表示	P.96
				テーマ	Flock（本体色：black） Popets（本体色：white） Nyancos（本体色：gold） Francfranc（本体色：pink）	
				フォーカス記憶	ON	
				操作履歴リセット	操作履歴なし	
		ピクチャ表示設定	－		ピクチャー覧	P.250
		表示アイコン説明	MENU 3 6		－	P.28
		表示アイコン設定	－		ON	P.104
		プライバシーアングル	8（1秒以上）		OFF	P.95
		クイックインフォ設定	－		送信元のみ表示	P.240

次ページにつづく

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
settings（各種設定）	時間／料金	通話時間／料金	MENU 6 1		－	P.323
		通話料金通知	－	料金上限値設定	未設定	P.324
				上限値通知設定	通知しない	
				アラーム音選択	アラーム音	
				アラーム音量	レベル4	
		積算リセット	MENU 6 0		－	P.323
		積算料金自動リセット	－		OFF	P.324
	時計	メイン時計設定	MENU 3 1	自動時刻時差補正	時刻補正：自動 時差補正：自動	P.47
				サマータイム	OFF	
		サブ時計設定	－	表示方法	自動（ローミング時自動表示）	P.47
				サマータイム	OFF	
		待受時計表示	MENU 3 9	表示形式	12時間形式（本体色：white、gold、pink）	P.100
				表示サイズ	OFF（本体色：black） 大きく表示(本体色：white) 小さく表示(本体色：gold、pink)	
				文字色	ブラック(本体色：white、pink) ホワイト(本体色：gold)	
		アラーム通知設定	－		通知優先	P.318
		時刻アラーム音設定	－		アラーム音	P.89
		自動電源ON	－		OFF	P.46
		自動電源OFF	－		OFF	
	ロック／セキュリティ	ロック	－	ダイヤルロック	解除	P.109
			－	オリジナルロック	解除	P.114
					グループや項目の選択設定 データ閲覧・編集・削除：すべて選択 発信・メール送信、着信・メール受信表示：すべて解除	
		ICカードロック設定	3（1秒以上）	ICカードロック	OFF	P.229
			－	電源OFF時ICロック設定	直前の状態を保持	
		キー操作ロック	－	閉じたとき	OFF	P.118
			－	タイマー	OFF	
		セルフモード	－		解除	P.123
		シークレットモード	MENU 4 0		解除	P.111
		シークレット専用モード	MENU 4 1		解除	
		登録外着信拒否	－		許可	P.122
		非通知着信設定	MENU 1 0	通知不可能～非通知設定	すべて許可 着信音：通常着信音と同じ 着信画面：通常着信画面と同じ	P.122

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
settings（各種設定）	ロック／セキュリティ	端末暗証番号変更	MENU 2 9		0000（数字のゼロ4つ）	P.109
		ICカード認証設定	−		無効	P.119
					外部ICカード情報：未登録	
		PIN設定	−		−	P.109
		スキャン機能	−	スキャン機能設定	スキャン機能：ON	P.416
					メッセージスキャン：ON	
	アプリケーション通信設定	接続待ち時間設定	−		60秒間	P.160
		iモード問い合わせ設定	−	メール～メッセージF	すべて「問い合わせをする」	P.194
		接続先選択	MENU 8 1		iモード ユーザ指定接続先：未登録	P.161
		SMSセンター設定	−		ドコモ ユーザ指定接続先：未登録	P.204
		証明書	−		すべて有効	P.161
		証明書センター接続設定	−		ドコモ ユーザ指定接続先：未登録	P.163
	iアプリ設定	ソフト情報表示設定	−		表示しない	P.206
		待受画面終了	−		−	P.220
		iアプリ音量	−		レベル4	P.209
	外部接続	USBモード設定	−		通信モード	P.276
		イヤホン切替設定	MENU 5 1		イヤホン+スピーカー	P.90
		イヤホン接続時マイク切替	−		イヤホンマイク	P.328
		オート着信設定	MENU 9 4	音声着信	オート着信なし	P.328
				テレビ電話		
	国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定	−		オート	P.368
		3G／GSM切替	−		自動	P.368
		オペレータ名表示設定	−		表示あり	P.369
	その他	ボタン確認音	MENU 3 0		ON	P.89
		充電確認音	−		ON	P.89
		電池残量	MENU 7 1		−	P.45
		サイドボタン設定	MENU ＊（1秒以上）		閉じた時有効	P.120
		文字入力設定	MENU 3 5	入力方式	かな方式	P.333
				ワード予測	ON	P.333
				T9変換モード	T9候補を漢字で表示	P.342
				学習履歴クリア	−	P.340
				入力サイズ切替	中	P.333
		chキー設定	−		iチャネル	P.313
		設定リセット	MENU 2 3		−	P.328
		端末初期化	−		−	P.329
		ソフトウェア更新	−	自動更新設定	自動で更新 曜日：指定なし 時刻：03:00	P.410

次ページにつづく

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
data box（データBOX）	マイピクチャ		MENU 4 6		①	P.250
	ミュージック		−		② ⑤	P.299
	Music&Videoチャネル		−		③ ⑤	P.297
	ｉモーション		−		④ ⑤	P.257
	メロディ		MENU 1 6		⑥	P.265
	マイドキュメント		−		⑦	P.286
	キャラ電		−		⑧	P.262
	きせかえツール		−		⑨	P.268
	ワンセグ		−	−	−	P.260
	マンガ・ブックリーダー		−		⑩	P.291
	ドキュメントビューア		−		−	P.287
	マイシグナル		−		−	P.267
lifekit	バーコードリーダー		−		−	P.138
	赤外線受信		MENU 7 9		−	P.282
	microSD管理		−		−	P.272
	カメラ		−		⑪	P.131 P.135
	ライフヒストリービューア		−		−	P.312
	電話帳お預りサービス		−	電話帳内画像送信設定	しない	P.84
	スケジュール		MENU 4 5		⑫	P.314
	アラーム		MENU 4 4		すべてOFF	P.313
	To Doリスト		MENU 9 5		−	P.317
	テキストメモ		MENU 4 2		−	P.325
	電卓		MENU 8 5		−	P.325
	音声メモの再生／消去		▼ [MUSIC]		−	P.69
	動画メモの再生／消去		−		−	P.69
	音声メモ※		MENU 4 3		−	P.322
	おしゃべり機能		MENU 9 1		−	P.322
	FOMAカード（UIM）操作		−		−	P.279
	マイプロフィール		MENU 0		⑬	P.48 P.320
	電話帳画像転送		−		する	P.285
	テキストリーダー		−		−	P.141
	辞典		−		−	P.326
service（サービス）	着もじ		−	メッセージ作成	お買い上げ時に登録されているメッセージ5件	P.56
				メッセージ表示設定	番号通知ありのみ	
				メッセージ3D表示	ON	
	発信者番号通知		MENU 1 7		−	P.48
	留守番電話		−		−	P.344
	キャッチホン		−		−	P.345
	転送でんわ		−		−	P.346
	2in1設定		2（1秒以上）		OFF	P.351
				モード切替	デュアルモード	P.353
				電話帳2in1設定	−	
				モード別待受画面設定	デュアルモード待受画面：Fine Day Bモード待受画面：Fine Color	

※：メインメニューの種類によっては「待受中音声メモ」や「通話中音声メモ」と表示されます。

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
service（サービス）	2in1設定		2（1秒以上）	発着信番号設定	発着信番号表示設定 Aナンバー：白（本体色：black）／黒（本体色：white、gold、pink） Bナンバー：モスグリーン Bナンバー着信設定 音声着信設定 着信音設定：着信音2 上記以外：Aナンバーと同じ テレビ電話着信設定 着信音設定：着信音4 上記以外：Aナンバーと同じ メール着信設定 着信音設定：Signal 上記以外：Aナンバーと同じ	P.353
				2in1機能OFF	−	
				着信回避設定	−	
	迷惑電話ストップ		−		−	P.347
	番号通知お願いサービス		−		−	P.347
	通話中の着信動作選択		−		通常着信	P.349
	通話中着信設定		−		−	P.349
	遠隔操作設定		−		−	P.350
	デュアルネットワーク		−		−	P.348
	英語ガイダンス		−		−	P.348
	追加サービス		−		−	P.355
	サービスダイヤル		−		−	P.349
	マルチナンバー		−	着信音設定	通常着信音と同じ	P.350
	ローミングガイダンス設定		−		−	P.369
	ローミング時着信規制		−		−	P.370
	海外用サービス		−		−	P.370
phone book（電話帳）			−		⑭	P.74 P.77
own data（ユーザデータ）	着信履歴		MENU 2 4		−	P.54
	発信履歴		−		−	P.54
	メールメンバー		MENU 9 7		−	P.176
	チャットグループ		−		−	P.201
	直デン		📩		−	P.82
	定型文		MENU 3 8		固定定型文初期状態（フォルダ名はフォルダ1、2）	P.338
	ユーザ辞書		MENU 8 2		−	P.339
	ダウンロード辞書		−		−	P.340
music	ミュージックプレーヤー		▼[MUSIC]（1秒以上）		② ⑤	P.304
	Music&Videoチャネル		−		③ ⑤	P.294
1seg（ワンセグ）			−		⑮	P.231

次ページにつづく

大項目	中項目	小項目	メニュー番号（ボタン操作）	お買い上げ時の設定		参照ページ
osaifu-keitai（おサイフケータイ）	ICカード一覧		－		－	P.225
	DCMX		－		－	P.215
	トルカ		－		－	P.227
	ICカードロック設定		3（1秒以上）	ICカードロック	OFF	P.229
			－	電源OFF時ICロック設定	直前の状態を保持	
	設定		－	トルカ設定	外部R/Wからの取得：許可する 重複チェック：行う 自動読取設定：ON スクロール設定：1行スクロール	P.229
				ICカードイルミネーション	ON	P.229
	ICオーナー確認		－			P.225
	ICオーナー変更		－			P.225
	iモードで探す		－		－	－

［別表1］その他の設定リセット機能

機能名	お買い上げ時の設定
①マイピクチャ	ソート：新しい順 画像表示設定：標準
②ミュージック	一覧表示切替：タイトル 前回の続きから再生：データなし
③Music&Videoチャネル	ソート：新しい順 一覧表示切替：タイトル+画像
④iモーション	ソート：新しい順 一覧表示切替:タイトル+画像(FOMA端末)、名前+画像（microSD）
⑤ミュージックプレーヤー	サウンドエフェクト イコライザ：OFF SRS_WOW：OFF リピート設定：OFF シャッフル設定：OFF 音量：レベル10 再生画面設定：通常画面モード 画像表示設定：標準 プレーヤー画面変更： Flock（本体色：black） Popets（本体色：white） Nyancos（本体色：gold） Francfranc（本体色：pink） 連続再生設定：OFF
⑥メロディ	ソート：新しい順 連続再生設定：OFF
⑦マイドキュメント	ソート：新しい順
⑧キャラ電	代替画像設定：ビーンズ（Beans） 画像表示設定：画面サイズで表示 キャラ電撮影：フォトモード 画像サイズ選択：QCIF（176×144） 撮影種別設定：映像+音声 画像保存設定：ファイン 動画保存設定：標準 ファイルサイズ設定：2MB以下
⑨きせかえツール	ソート：新しい順
⑩マンガ・ブックリーダー	ソート：新しい順 文字サイズ設定：小 縦横設定：横書き ルビ表示：OFF バイブレータ：OFF しおり：値なし
⑪カメラ	ムービーモード 画像サイズ選択：QCIF（176×144） ファイルサイズ設定：2MB以下 記録品質設定：標準 カメラ調節 撮影モード選択：人物 ホワイトバランス設定：オート ちらつき軽減：自動 動画シャッター音選択：シャッター音1 動画保存先選択：本体（カメラフォルダ）

機能名	お買い上げ時の設定
⑪カメラ	ボイスモード 録音開始音選択：シャッター音1 音声保存先選択：本体（カメラフォルダ） フォトモード 画像サイズ選択：フルスクリーン（240×427） 記録品質設定：スーパーファイン カメラ調節 撮影モード選択：オート ホワイトバランス設定：オート ちらつき軽減：自動 シャッター音選択：シャッター音1 画像保存先選択：本体（カメラフォルダ） ムービーモード／フォトモード共通 セルフタイマー設定：OFF（時間：10秒） 自動保存設定：OFF ファイル制限：なし 連続撮影の設定→P.132
⑫スケジュール	表示：1ヶ月表示 ユーザアイコン設定：未登録
⑬マイプロフィール	拡大表示⇔標準表示：標準表示
⑭電話帳	個別着信音／画像：すべて解除 個別着信動作選択：すべて解除 拡大表示⇔標準表示：標準表示
⑮ワンセグ	ユーザ設定 字幕表示設定：ON（横全画面：下） 電池少量時録画設定：録画を継続する クローズ音声継続設定：ON ECOモード：解除 照明設定：常時点灯 データ放送設定 画像表示設定：表示する 効果音設定：ON アイコン常時表示設定：ON
その他の機能	テレビ電話中 テレビ電話設定の明るさ調節：0 照明設定：常時点灯 ラストワン機能※ メインメニュー：data box 電話帳検索：フリガナ検索 受話音量：レベル4 マナーモード：解除 公共モード（ドライブモード）：解除

※：「ラストワン機能」とは、最後に操作したときに選択していた機能が、次の操作のときにあらかじめ選ばれている状態になる機能です。

シンプルメニュー機能一覧

大項目	中項目／小項目	参照ページ
電話	電話帳検索	P.77
	リダイヤル	P.54
	着信履歴	P.54
	伝言メモ	P.68
	電話帳登録	P.74
	電話番号表示	P.320
メール	受信メール	P.185
	送信メール	P.185
	保存メール	P.176
	新規メール作成	P.170
	センター問合せ	P.180
iモード	iメニュー	P.146
	Bookmark	P.152
	画面メモ	P.154

大項目	中項目／小項目	参照ページ
カメラ	写真撮影	P.131
	動画撮影	P.135
	写真一覧	P.250
	動画一覧	P.257
設定／ツール	着信音設定	P.86
	待受画面設定	P.94
	アラーム	P.313
	電卓	P.325
	通話料金／時間	P.323
	留守番電話	P.344
ワンセグ	視聴	P.234
	録画再生	P.260

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧

かな方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	./@?!(),-_:'゛※5&¥1 スペース	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9
0	わをんゎー	ワヲンヮ※1ー	スペース 0	0+※6
*	゛ ゜ ※2、※3	゛ ゜ ※2、※3	＿＿＿＿ ※2、※3	*※3
#	、。？！・スペース※4	、。？！・スペース※4	.ne.jp .co.jp .ac.jp www. .com .html http:// https:// @docomo.ne.jp※7	#

※1：「ワ」の小文字は全角入力のときに入力できます。
※2：小文字／大文字を切り替えることもできます。
※3：1秒以上押すと改行マーク「↲」が入力されます。
※4：ユーザ辞書の読み入力とFOMAカードへの電話帳登録のフリガナ入力のときは「、」「。」「?」「!」「・」は入力できません。
※5：全角入力のときは「￣」となります。
※6：「+」は、SMS宛先入力時に1秒以上押して入力できます。
※7：全角に切り替えた場合は表示されません。

2タッチ方式で入力できる文字

■全角入力モード

ボタン		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	A a	B b	C c	D d	E e
	2	か	き	く	け	こ	F f	G g	H h	I i	J j
	3	さ	し	す	せ	そ	K k	L l	M m	N n	O o
	4	た	ち	つ っ	て	と	P p	Q q	R r	S s	T t
	5	な	に	ぬ	ね	の	U u	V v	W w	X x	Y y
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z z	?	!	ー	／
	7	ま	み	む	め	も	¥	&		※1	
	8	や ゃ	（	ゆ ゅ	）	よ ょ	＊	＃		※1	※2
	9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
	0	わ ゎ	を	ん	※3 ゛ 、	※3 ゜ 。	6	7	8	9	0

■半角入力モード

ボタン		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
	2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
	3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
	4	ﾀ	ﾁ	ｯ ッ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
	5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
	6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
	7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		※1	
	8	ﾔ ｬ	（	ﾕ ｭ	）	ﾖ ｮ	＊	＃		※1	※2
	9	ﾗ @	ﾘ ／	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ ：	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @docomo. ne.jp	5
	0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	゛ ，	゜ ．	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

• FOMAカードの電話帳登録時のフリガナ入力では、全角入力モードでもカタカナ入力になります。

※1：「テキストメモ」や「定型文」の登録など、「絵文字入力」ができるときだけ使えます。また、常に全角文字として入力されます。SMS本文入力時、「絵文字入力」はできませんが「📠」「🖤」は入力できます。

※2：8 0 を押すと大文字入力モード（上段）と小文字入力モード（下段）とが切り替わります。また、大文字を入力した後に ✱ を押して小文字に切り替えることもできます。

※3：「全角入力モード」の場合は、「゛」「゜」を付けることができる文字のときだけ「゛」「゜」が表示されます。そのほかの文字に「゛」「゜」を入力するとスペースが入力されます。

：スペースが入力されます。

T9入力方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード
1	あ行、1	ア行、1	. / @ ? ! ( ) , - _ : ' ゛ ゜※5 & ¥ 1 スペース
2	か行、2	カ行、2	A B C a b c 2
3	さ行、3	サ行、3	D E F d e f 3
4	た行、4	タ行、4	G H I g h i 4
5	な行、5	ナ行、5	J K L j k l 5
6	は行、6	ハ行、6	M N O m n o 6
7	ま行、7	マ行、7	P Q R S p q r s 7
8	や行、8	ヤ行、8	T U V t u v 8
9	ら行、9	ラ行、9	W X Y Z w x y z 9
0	わ を ん ゎ ー、0	ワ ヲ ン ヮ※4 ー、0	0
*	※1、※2	※1、※2	※2
#	※3	※3	.ne.jp .co.jp .ac.jp www. .com .html http:// https:// @docomo.ne.jp※6

- 「数字入力モード」の文字割り当ては「かな方式」の文字割り当てを参照してください。
- FOMAカードの電話帳登録時のフリガナ入力、「ユーザ辞書」の読み入力時には、数字候補は表示されません。
- 英字入力では*を押すたびに「モード解除」→「Shiftモード」→「CapsLockモード」の順に切り替わります。
- 「CapsLockモード」ではすべて大文字入力となります。「Shiftモード」ではじめの1文字のみ大文字が入力され、以降は小文字入力となります。モード解除の状態ではすべて小文字入力となります。
- 「Shiftモード」で文字確定後は、モード解除の状態に戻ります。

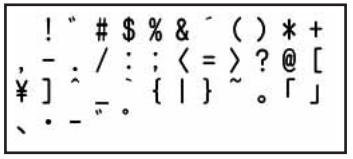
※1：読み編集中は、「゛」「゜」（濁点、半濁点）が付いた変換候補の切り替えを行います。
※2：1秒以上押すと改行マーク「↵」が入力されます。
※3：読みおよび文字の確定後は、「、」「。」「?」「!」「・」「スペース」が表示されます。
※4：「ワ」の小文字は全角入力のみ入力できます。
※5：全角入力のときは「￣」となります。
※6：全角に切り替えた場合は表示されません。

記号一覧

■全角記号

※１文字目の空白は「全角スペース」です。
※SMS本文入力時は、一覧の最後に 🖤、📠 が表示されます。

■半角記号



※１文字目の空白は「半角スペース」です。

■変換記号読み一覧

以下の記号については、読みを入力して変換することもできます。なお、「きごう」と入力して変換すると、一部の記号が変換候補に表示されます。

文字入力	記号
あっと、あっとまーく	@
いこーる	＝
えん	¥
おす	⇧
おなじ	々
おなじく	〃
おんぷ	♪
かける	×
かっこ	（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】 “” ‘’（）〈〉［］｛｝「」

文字入力	記号
から	～
こめ	※
ころん	：
こんま	，
さんかく	△▲▽▼
しゃせん	／＼
しかく	□■◇◆
しめ	〆
たす	＋
どう	ヽゞゝゞ〃々
ぱーせんと	％

文字入力	記号
ひく	－
ひしがた	◇◆
ほし	☆★
まる	○●◎
むげん	∞
めす	♀
やじるし	→←↑↓
ゆうびん	〒
るーと	√
わる	÷

絵文字一覧

絵文字は、以下の読みを入力して変換することもできます。

	読み
	わーい・かお・うれしい
	いかり・かお
	がく・かお・かなしい
	やだ・かお・かなしい
	かんがえる・かお・うーむ
	ほっ・かお
	ひやあせ・かお
	ひやあせ・かお
	いかり・かお・ぷー
	ぼけー・かお
	はーと・かお
	あかんべ・かお・べー
	うぃんく・かお
	うれしい・かお・にこ
	がまん・かお
	ねこ・どうぶつ
	なみだ・かお・なき
	なみだ・かお・なき
	えぬじー・だめ
	うまい・たべる・かお
	にやり・かお・わらい
	げっそり・さけび・むんく・かお
	はーと
	はーと
	しつれん・はーと
	はーと
	ふらふら・かお
	ぐっど・やじるし・や・うえ
	るんるん・おんぷ
	かわいい・はな
	きすまーく・きす・ちゅっ
	ぴかぴか・あたらしい・きら・ぴか
	ひらめき・きら・ぴか
	むかっ・いかり
	ぱんち・いかり・て
	ばくだん・ばくはつ・いかり
	むーど・おんぷ
	ぱっど・やじるし・や・した

	読み
zzz	ねむい・すいみん・ねる・ぐー
	びっくり・おどろき
	びっくり・おどろき
	びっくり・おどろき
	どんっ・しょうげき
	あせあせ・あせ
	あせ
	だっしゅ・にげろ
	ー
	ー
	はしるひと・だっしゅ・はしる・にげる
	め・みる・みて
	みみ・きく
	て・ぐー
	て・ちょき
	て・ぱー
	あし・あしあと
	めがね
	おーけー・て・おっけー
	おひつじざ・せいざ
	おうしざ・せいざ
	ふたござ・せいざ
	かにざ・せいざ
	ししざ・せいざ
	おとめざ・せいざ
	てんびんざ・せいざ
	さそりざ・せいざ
	いてざ・せいざ
	やぎざ・せいざ
	みずがめざ・せいざ
	うおざ・せいざ
	ぽけっとべる・ぽけべる・べる
	かめら・しゃしん
	かばん・ばっぐ
	でんわ
	けいたいでんわ・けいたい・けーたい・でんわ
	めも
	はーと・とらんぷ

	読み
	すぺーど・とらんぷ
	だいや・とらんぷ
	くらぶ・とらんぷ
	くるまいす
	かちんこ・かっと・かんとく
	ふくろ
	ぺん・めも
	ひとかげ
	いす
	とけい・じかん
	めーる・てがみ・あどれす
	あいでぃー
	ぱすわーど・かぎ
	つぎ・りたーん
	くりあ
	さーち・しらべる・むしめがね
	にゅー・にゅう・あたらしい
	はた・ふらっぐ・いち
	ふりーだいやる
	しゃーぷ
	けってい・おーけー・おっけー
	あいあぶり・あぶり
	あいあぶり・あぶり
	ちゃべる・べる・かね
	どあ・とびら
	どるぶくろ・かね・おかね
	ぱそこん・びーしー
	らぶれたー・らぶめーる・てがみ・めーる
	れんち・しゅうり
	くりっぷ・てんぷ
	まるひ・ひみつ
	りさいくる
	きけん・ちゅうい
	きんし

	読み
	くうしつ・くうせき・くうしゃ・あき
	ごうかく
	まんしつ・まんせき・まんしゃ・いっぱい
	はれ・てんき・たいよう
	くもり・てんき・くも
	あめ・てんき・かさ
	ゆき・てんき・ゆきだるま
	かみなり・てんき・びか
	たいふう・てんき・まる・ぐるぐる
	きり・てんき
	こさめ・てんき・かさ
	しんげつ・つき・まる
	みかづき・つき
	はんつき・つき
	はんつき・つき
	まんげつ・つき・まる
	よる・つき・おやすみ
	なみ・うぇーぶ・うみ
	くろーばー・はな
	ちゅーりっぷ・はな
	め・はな
	でんしゃ・のりもの
	ちかてつ・のりもの・めとろ
	しんかんせん・のりもの
	くるま・のりもの・せだん
	くるま・のりもの・あーるぶい
	ばす・のりもの
	ふね・のりもの
	ひこうき・のりもの
	いえ・たてもの・うち
	びる・たてもの・かいしゃ
	ゆうびんきょく・ゆうびん
	びょういん
	ぎんこう・ばんく
	えーてぃーえむ・ばんく
	ほてる
	こんびに
	がそりんすたんど・がすすたんど・がす
	ちゅうしゃじょう・ぱーきんぐ・ぴー
	しんごう
	といれ・べんじょ

	読み
	れすとらん・しょくじ・ごはん・めし
	びよういん・はさみ・とこや
	おんせん
	がっこう
	きっさてん・しょくじ・さてん・おちゃ
	ばー・しょくじ・さけ・かんぱい
	びーる・しょくじ・さけ・かんぱい
	ふぁーすとふーど・しょくじ・はんばーがー
	ゆのみ・おちゃ・ちゃ
	さくらんぼ・はな・ちぇりー
	ばなな・たべもの
	りんご・たべもの
	おにぎり・おむすび・たべもの
	しょーとけーき・けーき・たべもの
	とっくり・おちょこ・さけ・かんぱい
	どんぶり・ごはん・たべもの・しょくじ
	ぱん・しょくじ・たべもの
	わいんぐらす・わいん・さけ・かんぱい
	いぬ・どうぶつ
	ねこ・どうぶつ
	かたつむり・どうぶつ
	ひよこ・どうぶつ
	ぺんぎん・どうぶつ
	さかな・どうぶつ
	うま・どうぶつ・けいば
	ぶた・どうぶつ
	ぶてぃっく・くつ・ふく・はいひーる
	くつ
	てぃーしゃつ・しゃつ・ふく
	さいふ・かね・おかね
	けしょう・くちべに
	じーんず・ふく・ずぼん
	えんぴつ・めも
	おうかん・かんむり・おう
	ゆびわ
	すなどけい・じかん
	うでどけい・とけい・じかん
	すぽーつ・ふく
	やきゅう・すぽーつ・ぼーる

	読み
	ごるふ・すぽーつ
	てにす・すぽーつ
	さっかー・すぽーつ・ぼーる
	すきー・すぽーつ
	ばすけっとぼーる・すぽーつ・ばすけ・ばすけっと
	もーたーすぽーつ・はた・ふらっぐ・えふわん
	からおけ・まいく・うた
	えいが・びでお
	ゆうえんち
	おんがく・きく・へっどほん
	あーと・かいが
	えんげき・しばい
	いべんと
	ちけっと・きっぷ
	きつえん・たばこ
	きんえん・たばこ
	ほん
	りぼん
	ぷれぜんと・おめでとう
	ばーすでー・おめでとう・たんじょうび
	てれび
	げーむ
	しーでぃー
	りぞーと・よっと・ふね
	くりすます・き
	すのぼ・すのーぼーど・すぽーつ
	じてんしゃ・のりもの・ちゃり
	ふじさん・やま
	もみじ・はな
	さくら・はな
	やじるし・うえ
	やじるし・した
	やじるし・うえ
	やじるし・した
	あいもーど・あい
	あいもーど・あい
	いち・すうじ
	に・すうじ
	さん・すうじ
	し・よん・すうじ
	ご・すうじ

次ページにつづく

	読み
6	ろく・すうじ
7	なな・しち・すうじ
8	はち・すうじ
9	きゅう・く・すうじ
0	ぜろ・れい・すうじ
⇔	やじるし・や

	読み
↕	やじるし・や
SOON	
ON!	
end	えんど・おわり
	でんわ・でんわばんごう
	めーる・あどれす

	読み
FAX	ふぁっくす
	どこも
	どこもぽいんと・どこも
¥	ゆうりょう・えん・かね
FREE	むりょう・ただ・ふりー

※ 読みのない絵文字は、絵文字入力でのみ入力可能なものです。

おしらせ

- 絵文字をｉモード端末以外の携帯電話やパソコンなどに送信した場合、正しく表示されないことがあります。なお、ｉモード端末であっても、相手の機種によっては正しく表示されないこともあります。

顔文字一覧

顔文字は、以下の読みを入力して変換することもできます。なお、「かお」または「かおもじ」と入力して変換すると、以下の顔文字がすべて変換候補に表示されます。

読み	顔文字
ありがと(う)	m(_)m
ばんざい	＼(^0^)／
わーい	(^0^)
	(´∀`)
	(*^□^*)
	o(^▽^o)(o^▽^)o
	(≧▼≦)
おーい	(^0^)／
ぶい	(^^)v
ぎゃはは	(^Q^)/^
あは	(o^o^o)
	^□^;
にこ	(^-^)
	(*^_^*)
	(o ‘∀‘o)
	(o^∀^o)
	(´∀`●)
	(●^-^●)
	(o^▽^o)
ちゅ	(^3^)/
	(^ε^)-☆Chu!!
わくわく	o(^-^)o
ういんく	(^_-)
さよなら	(^_^)/~
	(_´Д`)ノ~~
がんば	p(^^)q
ね	(^.^)b
ぱりぱり	(^^ゞ
ひやあせ	(^o^;
あせあせ	(;^_^A
びくっ	(*_*)
どき	(◎-◎;)
え	(@_@;)
めがてん	(・・;)

読み	顔文字
はてな	(・・?)
きらーん	(☆。☆)
しくしく	(T_T)
さよなら	(T_T)/~
いたた	(>_<)
	(><)
えーん	(;_;)
	(´Д`)
	ΩÅΩ;
	(ノд<。)゜。
	゜。(p)∧(q)。゜
	(TωT)
なぜ	(?_?)
がーん	(￣□￣;)!!
	(___;)
	Σ(￣□￣;)
えへん	(￣^￣)
む	(−__−メ)
	o(￣^￣o)
いかり	(`´)
むか	(;-_-+
	(`^´)
	(~^;)
こそこそ	(・_・|
じーっ	(-_-)
きこえない	|(-_-)|
こまったもんだ	(￣~￣)ξ
ぶたー	)^o^(
こあら	(−Q−)
いっぷく	(^!^)y~
	(^.^)y-~~~
ほし	☆彡
ねてる	(-_-)zz
ねむい	＼(~o~)／

読み	顔文字
ねむい	(ρ_-)ノ
めも	φ(..)
うん	(゜_゜)(。_。)
かんぱい	(^^)／▽☆▽＼(^^)
ども	＼(^_^)(^_^)／
がまん	(;´∩`)
こんにちは	ヾ(=^▽^=)ノ
	(・∀・)ノ
	(●´∀`●)/
いいな	(o)ω(o)
	(@^▽^@)
	(m´□`m)
うーん	(￣～￣;)
てれる	(／_＼;)
	(*/ω＼*)
	(//∀//)
	(≧ω≦)
しあわせ	゜+。(*´∀`)。+゜
	＼(´▽`)/
	(*´∀`*)
なかよし	^ー^)人(^ー^
ごめん	(*c*)
いじいじ	φ(.. ;)
いじわる	Ψ(`∀´#)
よろしく	☆＼(▽￣*)
こまった	><
やだ	(○)_()
へこむ	(´`)
	(´ω`)
びっくり	(oДO;)
	w(゜0゜)w
だっしゅ	ε=ε=ε=┌(・_・)┘

定型文一覧

■フォルダ１（固定定型文）

No.	漢字ひらがな表現	半角カタカナ表現
1	ごめんなさい	ｺﾞﾒﾝﾅｻｲ
2	ありがとう	ｱﾘｶﾞﾄｳ
3	おめでとう！	ｵﾒﾃﾞﾄｳ!
4	時間だよ！	ｼﾞｶﾝﾀﾞﾖ!
5	もう少し待ってて	ﾓｳｽｺｼﾏｯﾃﾃ
6	今着いた！	ｲﾏﾂｲﾀ!
7	予定変更！	ﾖﾃｲﾍﾝｺｳ!
8	どこにいるの？	ﾄﾞｺﾆｲﾙﾉ?
9	がんばってね	ｶﾞﾝﾊﾞｯﾃﾈ
0	なにしてるの？	ﾅﾆｼﾃﾙﾉ?

■ フォルダ２（固定定型文）

No.	漢字ひらがな表現	半角カタカナ表現
1	了解しました	ﾘｮｳｶｲｼﾏｼﾀ
2	いつも大変お世話になります	ｲﾂﾓﾀｲﾍﾝｵｾﾜﾆﾅﾘﾏｽ
3	お疲れさまです	ｵﾂｶﾚｻﾏﾃﾞｽ
4	至急確認ください	ｼｷｭｳｶｸﾆﾝｸﾀﾞｻｲ
5	いかがでしょうか？	ｲｶｶﾞﾃﾞｼｮｳｶ?
6	電話ください	ﾃﾞﾝﾜｸﾀﾞｻｲ
7	遅れます	ｵｸﾚﾏｽ
8	留守電にメッセージを入れてください	ﾙｽﾃﾞﾝﾆﾒｯｾｰｼﾞﾗｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ
9	ｉモードで連絡ください	iﾓｰﾄﾞﾃﾞﾚﾝﾗｸｸﾀﾞｻｲ
0	よろしくお願い致します	ﾖﾛｼｸｵﾈｶﾞｲｲﾀｼﾏｽ

マルチアクセスの組み合わせについて

新たに発生した通信 / 現在の通信状態	音声電話		テレビ電話		iモードを利用※1	iアプリを利用	iモードメール	
	発信	着信	発信	着信			送信	受信
音声通話中	△※2	△※3	×	△※4	○	×	○	○
テレビ電話中	×	△※4	−	△※4	×	×	×	×※8
iモード中※1	○	○	△※5	△※6	−	○	○	○
パソコンなどと接続してのパケット通信中	○	○	×	×	×	△※7	×	×※8
64Kデータ通信中	×	△※4	×	△※4	×	×	×	×※8

新たに発生した通信 / 現在の通信状態	SMS		パケット通信		64Kデータ通信	
	送信	受信	送信	受信	送信	受信
音声通話中	○	○	○	○	×	△※4
テレビ電話中	×	○	×	×	×	△※4
iモード中※1	○	○	×	×	×	×
パソコンなどと接続してのパケット通信中	○	○	−	−	×	×
64Kデータ通信中	○	○	×	×	×	△※4

○：起動できます。　×：起動できません。　△：条件により起動できます。　−：機能的に実現しない組み合わせです。

※1：iチャネルの情報サイトの表示、フルブラウザ、トルカでの通信を含みます。
※2：「キャッチホン」をご契約されている場合、現在の音声電話を保留にして発信することができます。
※3：「キャッチホン」をご契約されている場合、現在の音声電話を保留にして応答することができます。また、「留守番電話」や「転送でんわ」をご契約されている場合、現在の通信を終了してから新たに発生した着信に応答することができます。→P.349
※4：「キャッチホン」「留守番電話」「転送でんわ」をご契約されている場合、現在の通信を終了してから新たに発生した着信に応答することができます。→P.349
※5：iモード接続を切断してからテレビ電話発信を行います。
※6：「パケット通信中着信設定」を「テレビ電話優先」に設定している場合、テレビ電話の着信に応答すると、iモード通信が切断されます。
※7：iアプリのソフトの通信はできません。
※8：iモードメールやメッセージR／Fは受信されず、iモードセンターに保管されます。iモードセンターに保管されたiモードメールやメッセージR／Fは通信終了後、「iモード問い合わせ」を行うと受信できます。

マルチタスクの組み合わせについて

現在の状態＼利用する機能	メール	iモードメニュー／iチャネル一覧	iアプリ	各種設定	データBOX	lifekit	サービス
メールグループ起動中	○※2	○	○	○※8	○	○※12	○※15
iモードグループ起動中	○	×	○	○※8	○	○※12	○※15
iアプリグループ起動中	○	○※5	×	○※8	○※11	○※12	○※15
設定グループ起動中	○	○	○	×	○	○※12	×
ツールグループ起動中※1	○	○	○	○※8	×	×	○※15
ワンセグ／ミュージックグループ	○※3	○※6	○※7	○※8	○※6	○※8	○※15
音声通話中	○※4	○※4	×	×※9	×	×※13	○※4※15※16※17
テレビ電話中	×	×	×	×	×	×※14	×
パソコンなどと接続してのパケット通信中	○	○	○	○※8	○	○※12	○※15
64Kデータ通信中	○	○	×	×※9※10	×	○※8	○※15※16

現在の状態＼利用する機能	電話帳	ユーザデータ	MUSIC	ワンセグ	おサイフケータイ	オリジナルメニュー
メールグループ起動中	○※18	○	○	○	○※8	○
iモードグループ起動中	○※18	○	○	○	○※8	○
iアプリグループ起動中	○※18	○	○	○	○※8	○
設定グループ起動中	○※18	○	○	○	○※8	○
ツールグループ起動中※1	×	×	○※8	○※8	○※8	○
ワンセグ／ミュージックグループ	○※18	○	×	×	○※8	○
音声通話中	○※4※18	○※4※19	×	×※20	×※21	○※4
テレビ電話中	×	×	×	×	×	×
パソコンなどと接続してのパケット通信中	○※18	○	×	×※20	○※8	○
64Kデータ通信中	○※18	○※19	×	×※20	×※21	○

○：起動できます。　×：起動できません。

※1：「赤外線受信」、「microSD管理（「バックアップ」のとき）」、「FOMAカード（UIM）操作」のときは利用できません。

※2：「iモードメール作成」および「SMS作成」を同時に利用することはできません。

※3：ミュージックプレーヤー再生中は、メールの読み上げ機能は利用できません。また、添付ファイルのメロディを再生するなど、音を鳴らす操作はできません。

※4：通話中に音声電話とテレビ電話を切り替えている間は利用できません。

※5：iモーションや着うたフル®、Music&Videoチャネルはダウンロードできません。

※6：ミュージックプレーヤー再生中は、メロディやiモーションを再生するなど、音を鳴らす操作はできません。

※7：「ワンセグ」、「Music&Videoチャネル」、「ミュージックプレーヤー」の再生は一時停止します。また、ワンセグ録画中は利用できない場合があります。

※8：機能によっては利用できません。

※9：「ポーズダイヤル」、「ボタン確認音」、「ICカードロック設定」のみ利用できます。

※10：「テレビ電話切替通知」のみ利用できます。

※11：静止画の編集、microSDカードへのコピー、動画の編集、転送、FOMA端末（本体）⇔microSDカードへのコピー／移動、着うたフル®のFOMA端末（本体）⇔microSDカードへの移動は利用できません。

※12：「赤外線受信」、「microSD管理」、「おしゃべり機能」、「FOMAカード（UIM）操作」は利用できません。

※13：「バーコードリーダー」、「カメラ」、「電話帳お預りサービス」、「スケジュール」、「To Doリスト」、「テキストメモ」、「電卓」、「通話中音声メモ」、「マイプロフィール」、「テキストリーダー」、「辞典」のみ利用できます。ただし、「カメラ」のうち使用できるのは「フォトモード」と「連続撮影」のみとなります。
※14：［MUSIC］を1秒以上押した場合のみ「通話中音声メモ」が利用できます。ただし、通話中に音声電話とテレビ電話を切り替えている間は利用できません。
※15：「着もじ」は利用できません。2in1の設定状態により利用できない機能があります。
※16：「留守番電話」の再生はできません。また、サービスダイヤル（P.349）と特番（P.355）に発信する操作はできません（USSDを利用しての操作はできます）。
※17：「発信者番号通知」、「2in1設定」は利用できません。
※18：「個別着信動作選択」は利用できません。
※19：「定型文」、「ユーザ辞書」、「ダウンロード辞書」は利用できません。
※20：「視聴予約リスト」「録画予約リスト」のみ利用できます。
※21：「トルカ」、「ICカードロック設定」、「ｉモードで探す（音声通話中のみ）」のみ利用できます。

FOMA端末から利用できるサービス

ご利用になれるサービス	電話番号
番号案内サービス（有料：案内料＋通話料） ※電話番号の案内を希望されないお客様についてはご案内しておりません。	（局番なし）104
電報の発信（有料：電報料）	（局番なし）115
時報サービス（有料）	（局番なし）117
天気予報（有料）	知りたい地域の市外局番＋177
警察への緊急通報	（局番なし）110
消防・救急への緊急通報	（局番なし）119
海上で事件・事故が起きたときの緊急通報	（局番なし）118
災害用伝言ダイヤル（有料）	（局番なし）171
コレクトコール（有料：案内料＋通話料）	（局番なし）106

おしらせ

- コレクトコール（106）をご利用の際には、電話を受けた方に、通話料と1回の通話ごとの取扱手数料90円（税込94.5円）がかかります。（2008年5月現在）
- 番号案内（104）をご利用の際には、案内料100円（税込105円）に加えて通話料がかかります。目や上肢などの不自由な方には、無料でご案内しております。詳しくは、一般電話から116番（NTT営業窓口）までお問い合わせください。（2008年5月現在）
- 本FOMA端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、118番、119番などの緊急通報をおかけになった場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。
お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護等の事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがございます。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- FOMA端末から110番・119番・118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、電話番号と、明確な現在位置を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないよう、移動せずに行い、通報後はすぐに電源を切らずに10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- おかけになった地域により、管轄の消防署・警察署に接続されないことがあります。接続されないときは、お近くの公衆電話または一般電話からおかけください。
- 一般電話の「転送電話」をご利用のお客様で転送先を携帯電話に指定した場合、一般電話／携帯電話の設定によって携帯電話が通話中、サービスエリア外および電源を切っているときでも発信者には呼び出し音が聞こえることがあります。
- 116番（NTT営業窓口）、ダイヤルQ2、伝言ダイヤル、クレジット通話などのサービスはご利用できませんのでご注意ください（一般電話または公衆電話から、FOMA端末へおかけになる際の自動クレジット通話はご利用できます）。

オプション・関連機器のご紹介

FOMA端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なお、地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。
また、オプションの詳細については各機器の取扱説明書などをご覧ください。

- スイッチ付イヤホンマイク P001※1／P002※1
- ステレオイヤホンセット P001※1
- 平型スイッチ付イヤホンマイク P01／P02※2
- 平型ステレオイヤホンセット P01※2
- 骨伝導レシーバマイク 01※2
- FOMA USB接続ケーブル※3
- FOMA ACアダプタ 01／02※4
- FOMA乾電池アダプタ 01
- キャリングケースS 01
- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01／02※3
- FOMA 補助充電アダプタ 01
- 車載ハンズフリーキット 01※5
- FOMA 車載ハンズフリー接続ケーブル 01
- データ通信アダプタ N01
- FOMA室内用補助アンテナ※6
- FOMA室内用補助アンテナ（スタンドタイプ）※6
- 車内ホルダ 01※7
- FOMA海外兼用ACアダプタ 01※4
- FOMA DCアダプタ 01／02
- 卓上ホルダ N18
- 電池パック N18
- リアカバー N29
- 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01
- イヤホンジャック変換アダプタ P001

※1：FOMA N706iと接続するには、イヤホンジャック変換アダプタP001と外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01が必要です。
※2：FOMA N706iと接続するには、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01が必要です。
※3：USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。
※4：ACアダプタの充電方法について→P.43、44
※5：FOMA N706iをUSB接続／充電するためには、FOMA 車載ハンズフリー接続ケーブル 01が必要です。
※6：日本国内で使用してください。
※7：FOMA N706i を車内ホルダに取り付ける際は、「車内ホルダ 01　取扱説明書」に記載されている使用方法②の表「4段目」に取り付けてください。

動画再生ソフトのご紹介

●パソコンで動画（MP4形式のファイル）を再生するには、Apple Inc. のQuickTime Player（無料）ver. 6.4以上（またはver. 6.3+3GPP）が必要です。
●QuickTimeは下記のホームページよりダウンロードできます。
http://www.apple.com/jp/quicktime/download/
- ダウンロードには、インターネットと接続しているパソコンが必要です。また、ダウンロードにあたっては別途通信料がかかります。
- 動作環境、ダウンロード方法、操作方法など詳細については、上記ホームページをご覧ください。

故障かな？と思ったら、まずチェック

●まずはじめにソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要がある場合はソフトウェアを更新してください。→P.410
●以下の表では、色文字が現象、黒文字が現象に対するチェック箇所と参照ページです。

FOMA端末の電源が入らない（FOMA端末が使えない）
● 電池パックが正しく取り付けられていますか。→P.42
● 電池切れになっていませんか。→P.45

右のようなアニメーションが表示され、「ピーッピーッピーッ…」というアラーム音が鳴っている
● 電池が切れました。充電してください。→P.43、45

「圏外」の表示が出て電話がかけられない
● サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。→P.46

あらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号（P.372）を押しても機能を呼び出すことができない
● メインメニューのテーマを「Standard」に設定してから操作してください。→P.34

ダイヤルボタンを押しても発信できない
●「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がオリジナルロック中ではありませんか。→P.117
● キー操作ロック中ではありませんか。→P.118
● 指定発信制限設定中ではありませんか。→P.120

ダイヤルしたが話中音（ツーツー音）が出てつながらない
● 発信音を聞かず、急いでダイヤルしていませんか。→P.50
● 市外局番を忘れていませんか。→P.50
●「しばらくお待ちください」の表示が出ていませんか。

着信できない　または　着信音が鳴らない
● 以下の機能を設定していませんか。
個別着信動作選択→P.120
• 指定着信拒否　• 指定着信許可
• 指定転送でんわ　• 指定留守番電話
呼出時間表示設定→P.122
• 無音時間設定
登録外着信拒否→P.122
非通知着信設定→P.122
• 通知不可能拒否　• 公衆電話拒否
• 非通知設定拒否
● マナーモード設定中ではありませんか。→P.90
● 公共モード（ドライブモード）設定中ではありませんか。→P.65
●「着信・メール受信表示」の「着信」がオリジナルロック中ではありませんか。→P.117
● セルフモード設定中ではありませんか。→P.123
● 留守番電話サービスや転送でんわサービスの開始時間を「0秒」に設定していませんか。→P.344、346
● 番号通知お願いサービスを開始に設定していませんか。→P.347
● デュアルネットワークサービスでmovaを有効にしていませんか。→P.348
● 着信音量を「消去」に設定していませんか。→P.64
● 伝言メモの呼出時間を「0秒」に設定していませんか。→P.68

メール着信音やアラーム音は鳴るのに、電話がかかってきたときの着信音が鳴らない
●「呼出時間表示設定」の「無音時間設定」を長い時間（99秒など）に設定していませんか。「無音時間設定」を短い時間に設定してください。→P.122

発信履歴／リダイヤル、送信アドレス一覧が勝手に消えてしまう
●「個別着信動作選択」の「指定発信制限」を設定しませんでしたか。→P.120

音声電話、テレビ電話がかかってきたときに設定した着信音と違う着信音が鳴る
● 各機能の着信の設定が重なった場合、着信音は優先順位に従って動作します。→P.87

音声電話、テレビ電話がかかってきたときに設定したイメージと違うイメージが表示される
● 各機能の着信の設定が重なった場合、画像は優先順位に従って動作します。→P.87

音声電話、テレビ電話がかかってきたときに設定したアニメーションと違うアニメーションがマイシグナルに表示される
● 各機能のマイシグナル設定が重なった場合、マイシグナルは優先順位に従って動作します。→P.98

音声電話、テレビ電話がかかってきたときに設定した色や点滅パターンと違う色や点滅パターンで着信イルミネーションが動作する
● 各機能の着信イルミネーションの設定が重なった場合、着信イルミネーションは優先順位に従って動作します。→P.99

動画／ｉモーションや着うたフル®の表示、再生に時間がかかる
●「移行可能コンテンツ」フォルダに保存された動画／ｉモーションや着うたフル®ではありませんか。
「移行可能コンテンツ」フォルダに保存されたデータの場合、表示や再生に時間がかかることがあります。

動画／ｉモーションや着うたフル®をmicroSDカードにコピー、移動できない
● 部分的に保存された着うたフル®ではありませんか。→P.299
● 再生制限（回数、期間、期限）の切れた動画／ｉモーションや着うたフル®ではありませんか。→P.251

次ページにつづく

PDFデータ／ドキュメントが正しく表示されない

- PDFビューア／ドキュメントビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示されないことがあります。

PDFデータ／ドキュメントの表示に時間がかかる

- サイズが大きいPDFデータ／ドキュメントなどの場合、表示に時間がかかることがあります。

PDFデータをFOMA端末にコピーできない

- PDFデータのサイズが2Mバイトを超えていませんか。→P.286

PDFデータをmicroSDカードにコピーできない

- ページ単位で取得したPDFデータではありませんか。→P.286

着信画面や着信音がお買い上げ時の設定で動作する

- 着信画面と着信音の組み合わせ、優先順位によって着信画面か着信音のどちらかがお買い上げ時の設定で動作する場合があります。
- Flash 画像を着信画面やメール受信結果画面に設定した後、iモーション、ミュージックを着信音やメール着信音に設定すると、プリインストールの画像が表示される場合があります。

メールを受信したときにメールに設定した着信音と違う着信音が鳴る

- 各機能の着信の設定が重なった場合、着信音は優先順位に従って動作します。→P.87
- 複数のメールを受信した場合、最後に受信したメールのメールアドレスに設定されている着信音が鳴ります。→P.87
- 複数のメールを受信したとき、チャットメールが含まれている場合は、チャットメールに設定されている着信音が鳴ります。→P.87
- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」のときは、メールアドレスには電話番号のみを登録し、そのメールアドレスにメール着信設定の着信音設定で着信音を設定してください。→P.75
- メールの送信元のメールアドレス（受信メールの詳細画面に表示されるメールアドレス）を電話帳に正しく登録し、そのアドレスにメール着信設定の着信音設定で着信音を設定していますか。→P.81
- SMSを受信したときは、電話帳の電話番号に設定されたメール着信設定の着信音設定が有効となります。→P.82

画像やiモーション、ミュージック、Music&Videoチャネルの替わりに文字が表示される

- 以下の表示がされた場合は、利用している機能で選択できない画像やiモーション、ミュージック、Music&Videoチャネルです。以下の表示がされていないデータを選択してください。
「Not available」「Expired file」「No preview data」→P.250、257、296、299

ワンセグ視聴ができない

- 地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。
- FOMAカードを挿入していますか。
- チャンネル設定をしていますか。→P.233

メールを受信したときに、メールに設定したアニメーションと違うアニメーションがマイシグナルに表示される
メールを受信したときにメールに設定した着信イルミネーションの色と違う色で点滅する

- 各機能のマイシグナル設定が重なった場合、マイシグナルは優先順位に従って動作します。→P.98
- 各機能の着信イルミネーションの設定が重なった場合、着信イルミネーションは優先順位に従って点滅します。→P.99
- 複数のメールを受信した場合、最後に受信したメールのメールアドレスに設定されているメール着信設定のマイシグナル設定またはイルミネーション設定に従ってマイシグナルまたは着信イルミネーションが動作します。→P.98、99
- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」のときは、メールアドレスには電話番号のみを登録し、そのメールアドレスにメール着信設定のマイシグナル設定またはイルミネーション設定をしてください。→P.81
- メールの送信元のメールアドレス（受信メールの詳細画面に表示されるメールアドレス）を電話帳に正しく登録し、そのアドレスにメール着信設定のマイシグナル設定またはイルミネーション設定をしていますか。→P.81
- SMSを受信したときは、電話帳の電話番号に設定されたメール着信設定のマイシグナル設定またはイルミネーション設定が有効となります。→P.81

充電ができない（FOMA端末の充電ランプが点灯しない）

- FOMA端末に電池パックが正しく取り付けられていますか。→P.42
- アダプタの電源プラグがコンセントまたはシガーライタソケットにしっかりと差し込まれていますか。→P.44
- アダプタとFOMA端末が正しく取り付けられていますか（ACアダプタをお使いのとき、ACアダプタのコネクタがFOMA端末または卓上ホルダにしっかりと接続されていますか）。→P.44

電池の使用時間が短い

- 電池パックの寿命がきていませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。→P.43
- FOMA端末の使い方によって電池の使用時間は変化します。→P.43

ボタン確認音が出ない

- 「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。→P.89
- マナーモード設定中ではありませんか。→P.90

エニーキーアンサーで音声電話やテレビ電話に出ることができない

- 「着信アンサー設定」を「クイックサイレント」または「OFF」に設定していませんか。→P.63
- テレビ電話にエニーキーアンサーで出ることはできません。

通話中、相手の声が聞こえにくい
- 受話口と耳の位置がずれていませんか。→P.24
- 受話口がシールなど何かでふさがれていませんか。
- ハンズフリー中にスピーカが何かでふさがれていませんか。
- 「受話音量」の設定を変更していませんか。聞き取りやすい音量に変更してください。→P.64

通話中、相手の声が大きすぎる
- 「受話音量」の設定を変更していませんか。聞き取りやすい音量に変更してください。→P.64

FOMA端末を折り畳んでいるときに、サイドボタンを押しても操作できない
- キー操作ロック中ではありませんか。→P.118
- 「サイドボタン設定」が「閉じた時無効」に設定されていませんか。→P.120

FOMA端末を折り畳んでいるときに、[MUSIC]を押しても不在着信などの確認ができない [MUSIC]を1秒以上押してもミュージックプレーヤーが起動しない
- 「不在／新着確認設定」を「OFF」に設定していませんか。→P.67
- キー操作ロック中ではありませんか。→P.118
- 「サイドボタン設定」が「閉じた時無効」に設定されていませんか。→P.120

ディスプレイが見にくい
- バックライトの明るさの設定を「暗め」に設定していませんか。→P.95
- 「プライバシーアングル」を「ON」に設定していませんか。→P.95

ディスプレイ、ダイヤルボタンのバックライトが点灯しない
- バックライトの通常時の点灯を「OFF」に設定していませんか。→P.95
- [5]を1秒以上押してバックライトの点灯／消灯を切り替えることができます。メールの作成中などにも、[5]を1秒以上押すとバックライトが消灯しますので、ご注意ください。

電源を入れた直後に電話がかかってきたとき、電話帳に登録した名前が表示されず、電話番号が表示されてしまう
- 電源を入れた直後はFOMAカードを読み込んでいることがあり、すぐに電話帳機能を使えないことがあります。

[電源]を1秒以上押してから電源が入るまで時間がかかる
- 電話帳などのデータがいっぱいのときは、その確認に時間がかかるようになります。→P.80

ディスプレイに何も表示されない
- 省電力モードに設定していませんか。ボタンを押すと、省電力モードが解除されます。→P.95

着信イルミネーションが点滅しない
- 着信時、受信時の「マイシグナル設定」を表示するように設定（「電話」「テレビ電話」「メール／チャットメール」）している場合、着信イルミネーションの機能は無効になり、点滅しません。→P.98

マイシグナルに何も表示されない
- 「マイシグナル設定」を「OFF」に設定していませんか。→P.98
- FOMA端末を極端に高温な場所に放置すると、マイシグナルに何も表示されなくなる場合があります。FOMA端末を適切な温度（5℃～35℃）の場所に移動して、しばらくすると再びマイシグナルが表示されるようになります。

着信があっても着信動作（着信音鳴動、バイブレータ、マイシグナルの表示）が行われない
- 「呼出時間表示設定」の「無音時間設定」を「ON」に設定している場合、電話帳に登録されていない電話番号や、電話番号を通知しない相手からの着信があると、設定した時間が経過するまで着信動作（着信音鳴動、バイブレータ、マイシグナルの表示）が行われません。→P.122

SMSを受信したときに電話帳に登録した名前が表示されない
- 電話帳の電話番号欄（ ）に送信元の電話番号を正しく登録していますか。→P.74

メールが自動振分けされない
- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」のときは、自動振分け設定には電話番号のみを登録してください。→P.189
- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」以外のときは自動振分け設定にはドメインまですべて登録しないと振り分けされません。→P.189

メールを自動で受信しない
- メール設定の「メール選択受信設定」で「ON」を設定していませんか。「OFF」に設定してください。→P.179、193

FOMA通信設定ファイル（ドライバ）のインストールやデータ通信ができない
- USBモード設定を「microSDモード」や「MTPモード」に設定していませんか。「通信モード」に設定してください。→P.276

データ転送が行われない
- USB HUBを使用していませんか。USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

MTPモードでパソコンと接続できない
- ほかのFOMA端末で作成したmicroSDカードはご使用になれません。→P.303

iモード、iモードメール、iアプリ、iチャネルに接続できない
- 「接続先選択」を「iモード」以外に設定していませんか。→P.161
- iモードを途中からご契約いただいた場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

次ページにつづく

メールを受信しても着信動作（着信音鳴動、バイブレータ、マイシグナルの表示）が行われない

- 「メール／メッセージ鳴動」を「OFF」に設定していませんか。→P.89
- 「着信・メール受信表示」の「メール／メッセージ受信表示」がオリジナルロック中ではありませんか。→P.117
- 「受信時動作設定」を「操作優先」に設定していませんか。→P.193

送信したメールが送信BOXに残らない

- メール連動型ｉアプリのフォルダに「すべて振分け」を設定していませんか。
  メール連動型ｉアプリのフォルダを反転表示して機能メニューから「フォルダ内表示」を選択して確認してください。→P.186、188

受信したメールが受信BOXに残らず、「✉（白色）」が消えない

- 受信BOXの中のメール連動型ｉアプリのフォルダに「✉」が表示されていませんか。またはメール連動型ｉアプリのフォルダに「すべて振分け」を設定していませんか。
  該当するメール連動型ｉアプリのフォルダを反転表示して機能メニューから「フォルダ内表示」を選択して確認してください。→P.186、188

メール送信中に切断され、SMSを受信したもう一度操作しようとするとメッセージが表示される

- 一定時間内に著しく大量のデータ通信が多いと切断されSMSで通知されます。SMSの内容と表示されるメッセージに従ってください。

カメラで撮影すると画像がちらつく

- 室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。「ちらつき軽減」の設定を変更することにより、画面のちらつきを軽減することができる場合があります。→P.132

カメラで撮影した静止画や動画が白っぽくなる

- 「ちらつき軽減」の設定を「モード1（50Hz地域）」または「モード2（60Hz地域）」に変更したまま屋外などの明るい場所で撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「自動」に戻してください。→P.132

撮影した静止画や動画がぼやけてしまう

- レンズのレンズ切替スイッチを通常撮影時は●（標準レンズ）に、接写撮影時は（マクロレンズ）に切り替え、接写モードにしてください。→P.126
- 撮影する場面に合ったモードを設定してください。→P.130

画像表示しようとすると「×」が表示される　または　デモやプレビューで「×」が表示される

- 画像データが壊れている場合は「×」が表示されることがあります。

ボタンを押したときの画面の反応が遅い

- FOMA端末に大量のデータが保存されているときや、microSDリーダー／ライター機能で容量の大きいデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。

チャンスキャプチャで撮影したときに撮影時間が短くなる

- チャンスキャプチャの撮影時には、動画データとともに管理用データを保存するため、撮影可能な時間が短くなる場合があります。

SD-Audioデータ再生時に、microSDカードを認識しなくなったり、「再生エラー発生　終了します」と表示される

- いったん「SD-Jukebox」で音楽データをパソコンに移動し、microSDカードを「SD-Jukebox」でフォーマットしてください。その後、音楽データをmicroSDカードに戻して使用してください。

直感ゲームが利用できない

カメラにオリジナルロックを設定していませんか。→P.116

■海外利用時の場合

画面に「圏外」や「select net」が表示されたままで国際ローミングサービスが利用できない

- 国際ローミングサービスのサービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。
- 利用可能なサービスエリアまたは通信事業者かどうか、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』などの国際サービスガイドで確認してください。
- 日本国内から海外へ移動した後にはじめて利用するときは、FOMA端末の電源を入れ直してください。
- 「ネットワークサーチ設定」でサービスに対応している通信事業者を検索してください。→P.368

音声電話やテレビ電話がかかってこない

- 「ローミング時着信規制」を「開始」に設定していませんか。→P.370
- 「パケット通信中着信設定」を「テレビ電話優先」以外に設定していませんか。→P.71
- GSM／GPRSネットワーク利用中にテレビ電話は利用できません。

相手の電話番号が通知されてこない
相手の電話番号とは違う番号が通知されてくる
電話帳の登録内容や発信者番号通知を利用する機能が動作しない

- 相手が発信者番号を通知して電話をかけてきても、利用しているネットワークや通信事業者から発信者番号が通知されない場合は、FOMA端末に発信者番号は表示されません。
  また、利用しているネットワークや通信事業者によっては、相手の電話番号とは違う番号が通知される場合があります。

こんな表示が出たら

●以下の表では、色文字がエラーメッセージ、黒文字がエラーメッセージに対する説明／対処方法と参照ページです。
●エラーメッセージは数字、英字、五十音順に記載しています。
●エラーメッセージ中の（）内の数字は、iモードセンターのエラー識別コードです。

「1件コピーできませんでした」
● 何らかの原因でコピーすることができませんでした。新しいmicroSDカードと交換してコピーし直してください。

「"●▲■.ne.jp"宛のメールが混み合っているため、送信できません（555）Unable to send. "●▲■.ne.jp" is not available temporarily.」
※ドメイン名については送信先により表示が異なります。
● 回線設備が故障、または回線が非常に混み合っています。しばらくしてから操作し直してください。

「ACMmax規制中です　発信できません」
● FOMAカード内に設定されている積算料金上限値を超えているため発信できない場合に表示されます。「積算料金リセット」を実行すると規制が解除されます。→P.323

「BOXロック設定中です　削除できません」
● 受信BOX／送信BOX全体またはメール連動型iアプリで利用しているフォルダにロックがかかっているため、メール連動型iアプリとメール連動型iアプリが利用しているフォルダを削除できません。メール連動型iアプリとメール連動型iアプリのフォルダを削除する場合は、該当BOXやフォルダのロックを解除してください。
メール連動型iアプリのみ削除する場合は、iアプリ削除時に、対応するメール連動型iアプリ専用フォルダを削除するかどうかのメッセージが表示されたら「NO」を選択します。→P.120

「BOXロック設定中のためダウンロードできません」
● 受信BOX／送信BOX全体またはメール連動型iアプリで利用しているフォルダにロックがかかっているため、メール連動型iアプリをダウンロードやバージョンアップできません。メール連動型iアプリをダウンロードやバージョンアップする場合には、該当BOXやフォルダのロックを解除してください。→P.120

「FOMAカード（UIM）が異なるため起動できませんでした」
● FOMAカードのセキュリティ機能によって制限されているiアプリを自動起動しようとした場合に表示されます。→P.40

「FOMAカード（UIM）が異なるためご利用できません」
● FOMAカードのセキュリティ機能により保護されているデータのデスクトップアイコンを選択して実行しようとしたときに表示されます。→P.40
● FOMAカードのセキュリティ機能により保護されている画面メモ、メッセージR／Fを選択して実行しようとしたときに表示されます。→P.40

「FOMAカード（UIM）が異なるため指定されたソフトが起動できませんでした」
● FOMAカードのセキュリティ機能によって制限されているiアプリを指定して起動しようとした場合に表示されます。→P.40

「FOMAカード（UIM）読み込み中です　起動できません」
● FOMAカードを読み込み中にFOMAカードに関係した操作をしようとしたときに表示されます。しばらくたってから操作し直してください。

「FOMAカード（UIM）を挿入してください」
● FOMAカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。FOMAカードが正しく差し込まれているかご確認ください。→P.40

「ICカード内データがいっぱいのためダウンロードできません　いずれかのサービスを削除しますか？」
「ICカード内データがいっぱいのためバージョンアップできません　いずれかのサービスを削除しますか？」
「ICカード内データがいっぱいのため起動できません　いずれかのサービスを削除しますか？」
「ICカード内データがいっぱいのため移動できません　いずれかのサービスを削除しますか？」
● おサイフケータイ対応iアプリをダウンロード、microSDカードから移動する際、ICカード内データの容量が足りない場合に表示されます。「YES」を選択すると、すでに登録しているおサイフケータイのサービス名と、そのサービスを削除することで確保できる容量（バイト数）、不足エリアサイズが表示されますので、削除するサービスを選択し、メッセージに従いiアプリを起動してサービスを削除してください。

「iアプリTo設定されていません」
● サイト、メール、赤外線通信機能、バーコードリーダー、ICカード、トルカ、データ放送からソフトを起動しようとしたときに、指定されたソフトが連携許可されていないため、起動できない場合に表示されます。→P.218

「iアプリの通信回数が多くなっています　通信を継続しますか？」
● iアプリご利用時の通信回数が一定時間内に著しく多い場合に表示されます。継続してiアプリの通信を行う場合は「通信する」を選択し、通信を行わない場合は「通信しない」を選択します。iアプリのご利用を中止する場合は「iアプリ終了」を選択します。

次ページにつづく

「ｉアプリ利用を継続し、通信を行いますか？」

●「ｉアプリの通信回数が多くなっています　通信を継続しますか？」と表示されたときに「通信しない」または「ｉアプリ終了」を選択した場合に表示されます。継続してｉアプリの通信を行う場合は「通信する」を選択します。ｉアプリのご利用を中止する場合は「ｉアプリ終了」を選択します。

「ｉモード問い合わせがすべて無効に設定されています」

●「ｉモード問い合わせ設定」がすべて「問い合わせしない」に設定されているためｉモード問い合わせができません。
「ｉモード問い合わせ設定」で問い合わせる項目を指定してください。→P.194

「microSDが挿入されていません」

● microSDカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。microSDカードがFOMA端末に正しく取り付けられているか確認してください。→P.269

「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」

● microSDカードのチェックディスクを行ってください。→P.272

「PIN1コードがロックされています」

● PIN1コードがロックされているときに、電源を入れると表示されます。[■]を押すとPINロック解除コードを入力する画面が表示されますので、PINロック解除コードを正しく入力してロックを解除してください。
→P.109

「PINロック解除コードがロックされています」

● PINロック解除コードがロックされているときに、電源を入れたりFOMAカードに関係した操作をしようとしたときに表示されます。ドコモショップ窓口までお問い合わせください。→P.108

「SSL通信が切断されました」

● SSL通信に対応したサイトやインターネットホームページに接続できなかったときに表示されます。再度接続し直してください。

「SSL通信が無効です」

● SSL通信の認証中にエラーが発生してSSL通信が切断されたときに表示されます。

「SSL通信が無効に設定されています」

●「証明書」の設定で「無効」にした証明書を受信したときに表示されます。証明書の内容を確認し、証明書を有効に設定してから再度接続し直してください。
→P.161

「SSL／TLS通信が無効です」

● SSL／TLS通信の認証中にエラーが発生してSSL通信が切断されたときに表示されます。

「SSL／TLS通信が無効に設定されています」

●「証明書」の設定で「無効」にした証明書を受信したときに表示されます。証明書の内容を確認し、証明書を有効に設定してから再度接続し直してください。
→P.161

「URLが長すぎて登録できません」

● URLが半角256文字を超えるため、ブックマークやホームURLへの登録ができません。

「URLに誤りがあります」

●「URL入力」や「ホームURL設定」のホームURL入力のとき、「http://」または「https://」以外ではじまるURLを入力したり、何も入力されていない状態で「OK」を選択したときに表示されます。URLを入力し直してください。
→P.152、160、242、245

「応答がありませんでした（408）」

● サイトからの応答がなく、通信が中断されました。もう一度接続してください。

「同じサービスを利用するソフトがあるためダウンロードできません　該当するサービスを削除しますか？」
「同じサービスを利用するソフトがあるため移動できません　該当するサービスを削除しますか？」
「同じサービスを利用するソフトがあるためバージョンアップできません　該当するサービスを削除しますか？」

● 同様のサービスをすでにダウンロード済みの場合、すでに登録されている該当サービスを削除しないと、新しいサービスをダウンロードやバージョンアップ、microSDカードからの移動ができません。「YES」を選択すると削除対象となるサービスが表示されますので、登録済みのサービスを削除してください。

「おまかせロック中です」

● おまかせロックが設定されています。おまかせロック設定中は、音声電話／テレビ電話の着信、電源を入れる／切るの操作を除き、すべてのボタン操作がロックされます。→P.110

「海外でご利用の場合　Bナンバー発信はできません　Aナンバー発信します」

● 2in1のモードがBモードのとき、海外から電話の発信操作を行った場合に表示されます。Aナンバーで電話番号を非通知にして発信する場合は「非通知発信」を選択します。

「該当するデータはありません」

● 電話帳検索を行ったとき、検索条件を満たす電話帳が登録されていない場合に表示されます。

「外部ICカードが見つかりません」

● ICカード認証機能を利用したユーザ認証時に、タイムアウトにより認証できなかった場合に表示されます。
→P.119

「画像に誤りがあり正しく動作しません」

● 画像データに誤りがあるため、Flash画像を表示できなくなったときに表示されます。

「切替できません」

● 音声通話中にテレビ電話に切り替えようとしたとき、相手側がパケット通信中（ｉモード含む）などの理由で切り替えできない場合に表示されます。相手側の状況を確認して再度切り替え操作を行ってください。
→P.53

「携帯電話/FOMAカード（UIM）の製造番号を送信します」

● サイトやインターネットホームページを閲覧中に表示されることがあります。「YES」を選択すると、携帯電話製造番号が送信されます。送信したくないときは「NO」を選択します。→P.147

「圏外です」

● サービスエリア外や電波が届かない場所で、ｉモードのサービスを利用しようとしたときに表示されます。「[圏外]」が表示される場所まで移動してｉモードのサービスをご利用ください。→P.46

「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないためダウンロードできません」
「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないため移動できません」
「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないため起動できません」
「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないため削除できません」
「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないためバージョンアップできません」

● 挿入しているFOMAカードとFeliCaに登録されているFOMAカード情報が異なる場合、おサイフケータイ対応ｉアプリを操作しようとしたときやmicroSDカードからｉアプリを移動しようとしたときに表示されます。

「このｉモーションは再生可能回数が終了しました」

● 再生回数が終了したｉモーションのデスクトップアイコンを選択して実行しようとしたときに表示されます。

「このｉモーションは再生期限が切れました」

● 再生期間または再生期限が終了したｉモーションのデスクトップアイコンを選択して実行しようとしたときに表示されます。

「このカードは使用できません」

● 本FOMA端末に対応していないmicroSDカードです。対応しているmicroSDカードを使用してください。→P.269

「このカードは認識できません」

● 本FOMA端末で使用できないFOMAカードが差し込まれている可能性があるときに表示されます。正しいFOMAカードが差し込まれているかご確認ください。→P.41

「この外部ICカードは解除できません」

● ICカード認証機能を利用したユーザ認証時に、登録されていない非接触ICカードを FeliCa マークに重ね合わせた場合に表示されます。→P.119

「このサイトとのSSL通信は無効です」

● 書き換えられたSSL証明書を受信したときに表示されます。このサイトとはSSL通信できません。

「このサイトとのSSL／TLS通信は無効です」

● 書き換えられたSSL／TLS証明書を受信したときに表示されます。このサイトとはSSL／TLS通信できません。

「このサイトの安全性が確認できません　接続しますか？」

● サポート外のSSL証明書を受信したときに表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。

「このサイトは安全でない可能性があります　接続しますか？」

● 期限切れまたは有効期間前のSSLサーバ証明書を受信したときに表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。
● 「メイン時計設定」が行われていない場合にSSL通信に対応したサイトやインターネットのホームページに接続しようとしたときに表示されます。「時計設定」を行ってください。→P.47

「このスケジュールは登録できません」

● すでに設定されている日付、時刻に対するスケジュールと同じ日付、時刻のスケジュールを「追加1件コピー」したときや、赤外線、ｉC通信またはケーブル接続で受信したときに表示されます。

「この接続先の安全性が確認できません　接続しますか？」

● 端末内のSSLルート証明書が期限切れの場合に表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。
● SSL通信に対応したサイトやインターネットホームページに接続中に、クライアント証明書の送付要求があったときに表示されます。→P.148

「この接続先は安全でない可能性があります　接続しますか？」

● SSL証明書のCN（名前）が一致しないときに表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。

「このデータは再生できない可能性があります」

● MP4（Mobile MP4）形式以外のｉモーションを取得したときに表示されます。

「これ以上機能を起動できません」

● ほかの機能を終了してから操作をしてください。

「サービスがいっぱいです　上書きされたサービスの曲は再生できなくなります　上書きしますか？」

● 登録できるミュージック（会員制）サービスの上限値を超えている場合に表示されます。「YES」を選択すると再生期限の最も古いサービスから上書きされます。また、上書きされたサービスからダウンロードしたミュージックは再生できなくなります。

「サービス未契約です」

● ｉモードをご契約いただいていないため、ｉモードのサービスをご利用になれません。ｉモードをご利用になるにはお申し込みが必要です。
● ｉモードを途中からご契約された場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

「再生可能回数が終了しました　削除しますか？」

● 再生回数が終了したｉモーションや着うたフル®を再生しようとしたときに表示されます。「YES」を選択すると、削除されます。

次ページにつづく

「再生可能期限が切れました　削除しますか？」
- 再生可能期限または再生可能期間が過ぎている i モーションや着うたフル®を再生しようとしたときに表示されます。「YES」を選択すると、削除されます。

「再生制限データに誤りがあるため取得できません」
- 部分的に取得した着うたフル®の再生可能期限または再生可能期間が過ぎているため、残りのデータが取得できません。部分的に保存されていたデータも削除されます。

「最大サイズを超えたので中断しました」
- サイト（i モード、フルブラウザ）やインターネットホームページで受信したデータが1ページの最大サイズを超えたため、受信を中断し、取得したところまでのデータを表示します。
- メロディやダウンロード辞書、キャラ電、マイシグナルなどをダウンロード中に最大サイズを超えた場合に表示されます。

「最大サイズを超えています　受信できません（452）」
- 受信するデータが最大サイズを超えているため受信できない場合に表示されます。

「最大フレーム数を超えたので中断しました」
- フルブラウザで表示できるフレーム数を超えているため、インターネットホームページを表示できません。

「サイトが移動しました（301）」
- サイトが移動したため、URLが変更されています。ブックマークやデスクトップアイコン、ホームURLに登録されている場合は登録し直してください。→P.101、152、160、245

「サイトに接続できませんでした（403）」
- 何らかの原因でサイトに接続できませんでした。もう一度接続してください。

「削除される添付ファイルがあります」
- 転送する i モードメールに、メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルが添付されています。[▬]を押すと、メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルが削除されます。

「作成可能サイズを超えるため一部削除されます」
- 宛先、題名、本文のいずれか、または複数のデータが最大サイズを超えているため、超えた部分が削除されて新規メール作成画面が表示されます。

「指定サイトがみつかりません（404）」
- サイトが見つかりませんでした。サイトが存在しない可能性があります。

「指定されたソフトがありません」
- メール、赤外線通信機能、バーコードリーダー、ICカード、データ放送からの i アプリ起動時に、該当するソフトがない場合に表示されます。

「指定されたデータがありません　デスクトップアイコンを削除しますか？」
- 削除されたデータのデスクトップアイコンを選択して起動しようとしたときに表示されます。

「指定したサイトへは接続できませんでした（504）」
- 何らかの原因でサイトに接続できませんでした。もう一度接続してください。

「指定の宛先には送信できません」
- 宛先に「,」が含まれているため送信できません。「,」を削除してください。
- 受信したメールのメールアドレスが半角50文字を超えるため、メールを返信することができません。
- 数字と「#」「＊」以外の文字およびスペースを含むためSMSを送信できません。数字または「#」「＊」以外の文字やスペースを削除してください。

「指定発信制限設定中です」
- 指定発信制限設定中に、禁止されている操作をしようとしたときに表示されます。→P.120

「しばらくお待ちください」
- 音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってから音声電話やテレビ電話、i モードをご利用ください。
  なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。ただし、状況によりつながらない場合があります。

「しばらくお待ちください（パケット）」
- パケット通信設備が故障、またはパケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくしてから再度操作してください。

「上限額を超過しているため接続出来ません」
- リミット機能付料金プラン（タイプリミット、ファミリーワイドリミット）の上限額を超えています。

「すでに他の機能が起動中です　起動できません」
「すでに他の機能が起動中です　設定できません」
- ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。

「セキュリティエラーのため i アプリ待受画面を解除しました」
「セキュリティエラーのため終了しました」
- 許可されていない動作をしようとしたため、i アプリや i アプリ待受画面（i アプリDXを含む）が終了したときに表示されます。→P.210、220

（赤外線通信中／ iC通信中に）
「接続相手が見つかりません　続けますか？」
- 接続相手を発見／認識できません。赤外線通信の場合は赤外線ポートを向かい合わせて置いてください。iC通信の場合は FeliCa マークを確認してもう一度重ね合わせてください。「YES」を選択し、[▬]を押すともう一度やりなおすことができます。→P.282、284

「接続が中断されました」
- 電波が弱いため、i モードが中断されました。電波の強い場所に移動してから i モードのサービスをご利用ください。→P.46
- 電波が強く「 」マークが表示されているのにこのメッセージが表示される場合には、接続したサイトなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。

「接続できません」
● 接続先の設定が正しくないときに表示されます。アプリケーション通信設定の「接続先選択」で接続先を正しく設定し直してください。→P.161
● 何らかの原因でｉモードに接続できませんでした。もう一度接続してください。

「接続できませんでした」
●「発信者番号通知」を「通知する」に設定しておかけ直しください。→P.48

「設定時間内に接続できませんでした」
●「接続待ち時間設定」で設定した接続待ち時間となったため、サイトへの接続、メールの送信などが中断されました。しばらくたってからサイトへの接続やメール送信などを行ってください。→P.160

「選局情報がありません」
● チャンネル情報がないため、お勧めメールを作成できません。

「全コピーできませんでした」
● 何らかの原因でコピーすることができませんでした。新しいmicroSDカードと交換してコピーし直してください。

「送信できない宛先があります」
● 複数の宛先にｉモードメールを返信するときに、返信できない宛先がある場合に表示されます。

「送信できなかった宛先があります（561）」
● 一部の宛先にメールが正しく送信できませんでした。

「送信できませんでした　宛先を確認してください（451）」
● 指定した宛先にメールが正しく送信できなかった場合に表示されます。→P.170

「ソフトに誤りがあります」
「ソフトに誤りがあるため移動できません」
「ソフトに誤りがあるためダウンロードできません」
「ソフトに誤りがあるためバージョンアップを中止しました」
● ソフトのデータが不正のため、ダウンロードやバージョンアップ、microSDカードからの移動ができないときに表示されます。

「ソフトに継続動作できない障害が発生しました」
● ソフト起動中に動作を継続できないエラーが発生したときに表示されます。

「対応機種ではありません」
● 取得しようとしたソフトが本FOMA端末に対応していないためダウンロード、microSDカードからの移動ができないときに表示されます。

「対応していないコンテンツがあります」
● バーコードリーダーで読み取った情報に、本FOMA端末で対応していないコンテンツが含まれているため認識できません。

「対応ソフトが削除されていますフォルダ内表示を参照してください」
● 選択したメールフォルダに対応するメール連動型ｉアプリが削除されているため、ソフトを起動できません。機能メニューからフォルダ内のメールを参照してください。→P.188

「ダウンロードできませんでした」
● メロディ、キャラ電、ダウンロード辞書などをダウンロードしたときに、通信エラーが起きた場合やデータ不正の場合などに表示されます。

「ただいま利用制限中の為しばらくしてからご利用下さい」
● ｉモードパケット定額サービスをご利用の場合、一定時間内に著しく大量のデータ通信があったときに表示されます。一定時間接続できなくなることがありますので、しばらくたってからｉモードをご利用ください。

「端末暗証番号が違います」
「端末暗証番号は４～８桁です」
● 端末暗証番号の入力が必要な機能で、端末暗証番号を間違えたときに表示されます。正しい端末暗証番号を入力してください。→P.108

「チャネル情報取得失敗のため表示できませんでした」
● お買い上げ後はじめてチャネル一覧画面を表示しようとしたとき、またはｉチャネル初期化、ｉチャネルの接続先URLの変更、端末初期化、FOMAカードの差し替えの操作を行った後にチャネル一覧画面を表示しようとしたとき、ｉチャネルの情報が取得できなかった場合に表示されます。「📶」が表示される場所まで移動して、もう一度チャネル一覧画面を表示してください。→P.166

「注意！　電話番号やURLの記述があります。 送信元に心当たりが無い場合はご注意ください。」
●「スキャン機能」の「メッセージスキャン」を「ON」に設定し、本文に電話番号やURLが含まれているSMSを表示しようとしたときに表示されます。送信元を確認後、SMSの本文を表示する場合は[■]を押してください。→P.416

「通信回数が多くなっていますクリアボタンを押して確認を行ってください」
● ｉアプリ待受画面からの通信回数が一定時間内に著しく多い場合に表示されます。[CLR]を押すと、ｉアプリ待受画面からの通信を許可する、許可しない、あるいはｉアプリ待受画面を終了させるかを選択することができます。→P.219

「通話中です起動できません」
「通話中です操作できません」
● 通話中に行えない操作をしようとしたときに表示されます。→P.311、393、394

「データ取得できませんでした」
● 通信によりデータを取得しようとしたときに、データ不正や通信エラーが起きた場合などに表示されます。

次ページにつづく

「転送先番号を設定してください」
- 転送でんわサービスをご契約されていて、転送先が未設定の状態で着信中に機能メニューの「転送でんわ」を選択した場合に表示されます。→P.346

「添付ファイルが削除されます」
- 受信したｉモードメールを引用返信しようとしたときに、元のｉモードメールに添付ファイルがある場合に表示されます。また、転送するｉモードメールに、メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルのみ添付されている場合にも表示されます。[▬]を押すと、添付ファイルが削除されます。

「添付ファイルを登録できません」
- 赤外線通信、ケーブル接続の通信、microSDカードからのコピーで登録できない添付ファイル付きメールを受信したときに表示されます。

「入力データまたはURLが長すぎます」
- テキストボックスなどで入力した文字やURLなどの文字数が多すぎて送信することができません。文字数を減らしてから送信し直してください。→P.149

「入力データをご確認ください（205）」
- サイトやインターネットホームページで入力を行い送信した後に表示されます。[▬]を押すと入力した文字や設定が取り消されます（設定・入力した内容は送信されています。送信を取り消す操作ではありません）。

「認証タイプに未対応です（401）」
- 認証できないときに表示されます。[▬]を押すと元のページに戻ります。

「認証を中止しました（401）」
- 認証画面で「Cancel」ボタンを押したときに表示されます。

「ネットワーク暗証番号が誤っています」
- ネットワーク暗証番号の入力が必要な機能で、ネットワーク暗証番号を間違えたときに表示されます。正しいネットワーク暗証番号を入力してください。→P.108

「パスワードが違います　再入力してください」
- PDFデータを表示するときや、ダウンロードするときに、パスワード入力画面で誤ったパスワードを入力したときに表示されます。→P.156、286

「パスワードをご確認ください（401）」
- 「認証」や「再認証」の画面で認証できないときに表示されます。もう一度認証するときは、「YES」を選択します。

「発信／着信機能オリジナルロック設定中です」
- 「発信・メール送信」「着信・メール受信表示」にオリジナルロック設定中に禁止されている操作をしようとしたときに表示されます。→P.117

「非対応データのため取得できません」
- ｉモーション以外のデータや非対応のｉモーションを取得しようとしたときに表示されます。

「フォルダロック設定中です　削除できません」
- 説明／対処方法は「BOXロック設定中です　削除できません」（P.401）をご覧ください。

「フォルダロック設定中のためダウンロードできません」
- 説明／対処方法は「BOXロック設定中のためダウンロードできません」（P.401）をご覧ください。

「編集中のため削除できません」
- 保存BOXに保存されているメールを編集中に、そのメールを削除しようとしたときに表示されます。

「本機で使用できるフォーマットがされていません」
- microSDカードがフォーマットされていないなどの異常です。microSDカードをフォーマットし直してください。→P.276

「無効なデータを受信しました」
「無効なデータを受信しました（XXX）」
- 受信したデータにエラーがあるため表示できません。受信したデータは破棄されます。なお、“XXX”にエラーの内容を示す番号が表示されることがあります。

「メモリ番号：ＸＸＸ書き換えできません」
- シークレットモードまたはシークレット専用モードでないときに、シークレットデータのメモリ番号と同じ番号に電話帳を登録しようとしたときに表示されます。→P.111

「メモリ不足です」
- メモリが不足したため、処理の継続ができないときに表示されます。頻繁に表示される場合には、一度電源を入れ直してください。

「メモリ不足です　ｉモードメニューに戻ります」
- メモリが不足したため、処理を中断します。[▬]を押すとｉモードメニューに戻ります。

「メモリ不足です　終了します」
- メモリが不足したため処理を中断します。ｉモードメール作成時の場合、タスクの起動数、文字の種類の組み合わせなどによっては全角で5,000文字まで入力できないことがあります。

「メモリ不足です　フルブラウザメニューに戻ります」
- メモリが不足したため、処理を中断します。[▬]を押すとフルブラウザメニュー画面に戻ります。

「文字数オーバーのため冒頭文／署名を貼り付けできません」
- ｉモードメール転送時に、冒頭文／署名を貼り付けると全角で5,000文字を超えてしまうため、冒頭文／署名が自動貼り付けされなかったときに表示されます。

「文字数がオーバーします作成可能サイズまで本文を削除してください」
- 引用返信するｉモードメールの本文と引用符の合計が全角で5,000文字を超えるため全角で5,000文字以下になるまで本文を削除してください。

「文字数がオーバーするため署名を貼り付けできません」
- 本文と署名の合計が全角で5,000文字を超えるため貼り付けできません。

「文字数がオーバーするため冒頭文を貼り付けできません」

● 本文と冒頭文の合計が全角で5,000文字を超えるため貼り付けできません。

「ユーザ証明書がありません　継続しますか？」

● ユーザ証明書がダウンロードされていません。「YES」を選択することでサイトを表示することができますがサイトによっては継続できないことがあります。→P.162

「ユーザ証明書の有効期限が切れています　継続しますか？」

● サイトからユーザ証明書が要求されましたが有効期限が切れています。「YES」を選択することで継続できる場合がありますが、新しくユーザ証明書をダウンロードすることをおすすめします。→P.162

「ユーザ証明書を送信します　よろしいですか？」

● サイトからユーザ証明書が要求されました。ユーザ証明書を送付する場合は「YES」を、しない場合は「NO」を選択してください。

「容量不足です　移動できません」

● シークレットフォルダにデータを保管または出す場合、移動先のフォルダの容量がいっぱいのときに表示されます。保存先のデータを消去してから移動し直してください。→P.112、114

「読み込みできませんでした」

● 何らかの原因でコピーすることができませんでした。新しいmicroSDカードと交換してコピーし直してください。

「読取機による携帯電話内トルカの自動読取機能を利用しますか？」

● 「自動読取設定」を「OFF」に設定した状態で FeliCa マークを読み取り機にかざした場合に表示されます。「YES」を選択すると、自動読取機能を利用できます。→P.229

「ワンセグ起動できません　セルフモード解除またはFOMA圏内へ移動してからご利用ください」

● セルフモード設定中やサービスエリア外である場合など、通信ができない状態でワンセグ視聴を繰り返したため、ワンセグを起動できません。セルフモードを解除する、またはFOMAサービスエリア内に移動するなど、通信ができる状態で再度ワンセグを起動してください。

保証とアフターサービス

保証について

- FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申しつけください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA 端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はメモなどに控えをお取りくださるようお願いします。また、FOMA端末の修理などを行った場合、ｉモード・ｉアプリにてダウンロードした情報は、一部を除き著作権法により修理済みのFOMA端末などに移行を行っておりません。
  - ※ 本FOMA 端末は、電話帳やｉモーション、ｉアプリの利用するデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。
  - ※ 本FOMA端末は、電話帳お預かりサービス（お申し込みが必要な有料サービス）をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターに保存していただくことができます。
  - ※ パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイ datalink（P.361）とFOMA 充電機能付USB接続ケーブル01／02（別売）またはFOMA USB接続ケーブル（別売）をご利用いただくことにより、電話帳などに登録された内容をパソコンに転送・保管していただくことができます。

アフターサービスについて

● 調子が悪い場合は

修理を依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな？と思ったら、まずチェック」をご覧になってお調べください。
それでも調子がよくないときは、取扱説明書裏面・故障お問い合わせ先にご連絡の上、ご相談ください。

● お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。

■保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。
- お買い上げ後の液晶画面・コネクタなどの破損の場合は、有料修理となります。

■以下の場合は、修理できないことがあります

- 故障受付窓口にて水濡れと判断した場合（例：水濡れシールが反応している場合）
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子（イヤホンマイク端子）・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
  - ※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

■保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

■部品の保有期間は

FOMA端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、取扱説明書裏面・故障お問い合わせ先へお問い合わせください。

■お願い

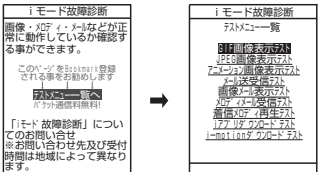
- FOMA端末および付属品の改造はおやめください。
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
    以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
    - 接着剤などによりFOMA端末に装飾を施す
    - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- FOMA端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。
  銘版シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定や積算通話時間などの情報は、FOMA端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。
- FOMA端末の下記の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
  使用箇所：受話口部、ダイヤルボタン[#]の右横付近
- FOMA端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、FOMA端末の状態によって修理できないことがあります。

メモリダイヤル（電話帳機能）およびダウンロード情報などについて

- お客様ご自身でFOMA端末などに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。情報内容の変化、消失に関し、当社は何らの義務を負わないものとし、一切の責任を負いかねます。
- FOMA端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失する場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様のFOMA端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合があります。本FOMA端末はFOMA端末にダウンロードされた画像・着信メロディを含むデータおよびお客様が作成されたデータを故障修理時に限り移し替えを行います（一部移し替えできないデータもあります。また、故障の程度によっては移し替えできない場合があります）。
  ※ FOMA端末に保存されたデータの容量により、移し替えに時間がかかる場合もしくは移し替えができない場合があります。

iモード故障診断サイトについて

ご利用中のFOMA端末において、メール送受信や画像・メロディのダウンロードなどが正常に動作しているかを、お客様ご自身でご確認いただけます。



TOP画面　　テストメニュー画面

●「iモード故障診断サイト」への接続方法

- i▶「iMenu」▶「お知らせ」▶「サービス・機能」▶「iモード」▶「iモード故障診断」

サイト接続用QRコード

- iモード故障診断のパケット通信料は無料となります。
  ※海外からのアクセスの場合は有料となります。
- FOMA端末の機種によりテスト項目は異なります。また、テスト項目は変更になることがあります。
- 各テスト項目で動作をご確認いただく際は、サイト内の注意事項をよくお読みになり、テストを行ってください。
- iモード故障診断サイトへの接続およびメール送信テストを行う際に、お客様のFOMA端末固有の情報（機種名やメールアドレスなど）が自動的にサーバ（iモード故障診断サーバ）に送信されます。当社は送信された情報をiモード故障診断以外の目的には利用いたしません。
- ご確認いただいた結果、故障と思われる場合は、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」までお問い合わせください。

ソフトウェアを更新する

〈ソフトウェア更新〉

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかチェックし、必要な場合にはパケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新します。
ソフトウェアの更新が必要な場合は、ドコモホームページおよびiMenuの「お知らせ」にてご案内いたします。

- ソフトウェア更新のパケット通信料は無料となります。
- 更新方法には「自動更新」「即時更新」「予約更新」の3種類があります。
  自動更新：新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。
  即時更新：更新したいときすぐに更新を行います。
  予約更新：更新したい日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。
- iモード接続先をユーザ接続先に設定している場合もソフトウェア更新を行うことができます。
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書換え）には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新の際にはサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）へSSL通信を行います。あらかじめ証明書を有効にしておいてください（お買い上げ時：有効。設定方法は→P.161）。

●ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
●ソフトウェア更新は電波が強く、アンテナマークが3本たっている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。
※ ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態のよい場所でソフトウェア更新を行ってください。
●「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定している場合にソフトウェア更新を実行すると、ソフトウェア書換え終了後の自動再起動時に、PIN1コードの入力画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力しないと、電話の発信、着信、各種通信機能の操作ができません。
●以下の場合はソフトウェア更新のソフトウェアをダウンロードできません。

- FOMAカード未挿入時
- FOMAカードの不正
- PINロック中
- PINロック解除コードロック中
- 日付・時刻未設定時
- おまかせロック設定中
- セルフモード設定中
- 「圏外」時
- パケット発信規制中
- デュアルネットワークサービスでmova端末利用中
- 64Kデータ通信中
- 国際ローミング中

他機能を利用中に予約更新の予約時刻になった場合は、機能終了後にダウンロードを開始します（機能により開始できない場合があります）。
●以下の場合はソフトウェア更新の書換えができません。

- おまかせロック設定中
- 他機能を利用中

自動更新の書換えの開始に失敗した場合は、自動更新設定の時刻（翌日または1週間後）に再度、書換えを実行します。
●ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、その他の機能を利用することはできません。ただし、ダウンロード中に音声電話を受けることはできます。
●すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に「更新は必要ありません このままご利用ください」と表示されます。
●ソフトウェア更新後、表示されていたiモードセンター蓄積状態表示のアイコンは消えます。また、メール選択受信を「ON」に設定してある場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後にメールがあることを通知する画面が表示されないことがあります。
●ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
●ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換え失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。

おしらせ

●ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
●ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合がありますので、あらかじめご了承願います。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします（ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承願います）。
●即時更新、予約更新の場合、お客様の確認操作なしでソフトウェアの更新が終了すると、待受画面に「更新」（ソフトウェア更新完了）のデスクトップアイコンが表示されます。「更新」を選択して端末暗証番号を入力すると、更新結果の内容が表示されます。

ソフトウェア更新を自動で行う

〈自動更新〉

新しいソフトを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。書換え可能な状態になると待受画面に 更新（書換え予告アイコン）が表示され、書換え時刻の確認を行い、書換え時刻の変更や今すぐ書換えを行うかどうかを選択することができます。

●お買い上げ時は、「自動で更新」（曜日：指定なし、時刻：03:00）に設定されています。

1 MENU▶「settings」▶「その他」▶「ソフトウェア更新」▶端末暗証番号を入力

ソフトウェア更新機能一覧画面

2 「自動更新設定」▶「自動で更新」▶[ ] 【確定】

新しいソフトを自動でダウンロードし、待受画面に 更新（書換え予告アイコン）が表示されます。

■ 更新の曜日や時刻を変更する場合

▶「曜日」または「時刻」を選択して設定▶[ ]［確定］

■ 更新の通知のみを行うように設定する場合

▶「更新の通知のみ」を選択▶[ ]［確定］

ソフトウェア更新が必要な場合に、待受画面に 更新（更新お知らせアイコン）を表示します。

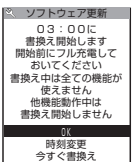
■ 自動更新を設定しない場合

▶「設定しない」を選択▶[ ]［確定］▶「YES」

3 待受画面表示中▶[−]▶「 更新 」を選択

4 「OK」

予約時刻になると書換えを開始します。→P.414



■ 書換え更新の時刻を変更する場合

▶「時刻変更」を選択して設定▶[ ]［確定］

■ すぐにソフトウェア更新を実行する場合

▶「今すぐ書換え」▶端末暗証番号を入力

「すぐにソフトウェアを更新する」の操作2（P.413）に進みます。

おしらせ

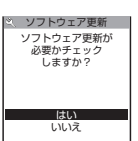
● 更新（更新お知らせアイコン）はドコモから通知があった場合や予約更新に失敗した場合などに表示されます。

ソフトウェア更新を起動する

ソフトウェア更新を起動するには、待受画面に表示された 更新（更新お知らせアイコン）を選択して行う方法と、メニュー画面から行う方法があります。

● 更新（更新お知らせアイコン）を選択してソフトウェア更新を起動する

1 待受画面表示中▶[−]▶「 更新 」を選択



2 「はい」

■ ソフトウェア更新を起動せずに 更新 を消去する場合

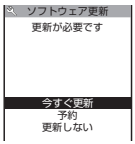
▶「いいえ」▶「はい」

3 端末暗証番号を入力

4 ソフトウェア更新が必要かチェック
このとき、FOMA端末固有の情報をサーバに送信する必要があります。

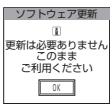
5 チェックの結果が表示される

■「更新が必要です」と表示された場合
▶「今すぐ更新」または「予約」
すぐにソフトウェアを更新する場合は「今すぐ更新」を選択します。→P.413
あとから更新する場合は「予約」を選択します。→P.414



チェック結果画面

■「更新は必要ありません」と表示された場合
▶「OK」
ソフトウェア更新の必要はありませんので、そのままFOMA端末をご使用ください。



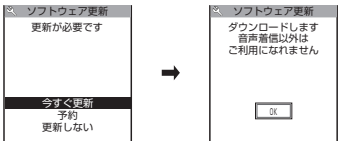
● メニューからソフトウェア更新を起動する

1 MENU▶「settings」▶「その他」▶「ソフトウェア更新」▶端末暗証番号を入力
ソフトウェア更新機能一覧画面（P.412）が表示されます。

2「更新実行」
「更新」（更新お知らせアイコン）を選択してソフトウェア更新を起動する」の操作4（P.413）に進みます。

すぐにソフトウェアを更新する 〈即時更新〉

1 チェック結果画面（P.413）▶「今すぐ更新」▶「ダウンロードします」と表示されたら「OK」
すぐにソフトウェアのダウンロードを開始します。
「OK」を選択しなくても、しばらくするとダウンロードが開始されます。



2 ダウンロードが終了し「書換え開始します」と表示されたら「OK」
ソフトウェアの更新を開始します。
「OK」を選択しなくても、しばらくすると書換えが開始されます。書換えを開始するまでにしばらく時間がかかる場合があります。

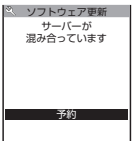
ソフトウェアの書換え中はすべてのボタン操作が無効となります。書換えを中止することもできません。

次ページにつづく

ソフトウェアの書換えが完了すると、自動的に再起動します。
再起動後「ソフトウェア更新完了しました」と表示されたら「OK」を選択します（自動更新の場合は表示されません）。これでソフトウェアの更新は終了です。

おしらせ

- ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードされたデータは削除されます。
- 書換え中に電源が切れた場合でも、電源が回復すると書換えが再開されます。
- ダウンロードを開始すると、あとはメニューなどを選択しなくても自動的に更新処理を実行します。
- サーバが混み合っている場合は、右の画面が表示される場合があります。
  その場合は、「予約」を選択し、予約更新を行ってください。



日時を予約してソフトウェアを更新する 〈予約更新〉

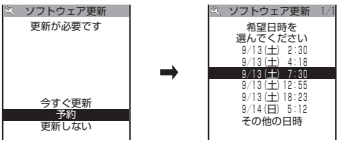
ダウンロードに時間がかかる場合やサーバが混みあっている場合は、あらかじめソフトウェア更新を実行する日時をサーバと通信して予約しておくことができます。

＜例：4月19日（土）7：30に予約する場合＞

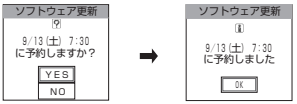
❶ チェック結果画面（P.413）▶「予約」▶希望日時を選択

■ 希望する日時が見つからない場合

▶「その他の日時」→P.415



❷ 選択した日時を確認▶「YES」▶「OK」



これでソフトウェア更新の予約は完了です。

■ 希望日時を選択し直す場合

▶「NO」

● 予約時間になると

左の画面が表示され、約5秒後にFOMA端末は自動的にソフトウェアの更新を開始します。予約時刻前には、電池パックをフル充電し、電波の十分届くところでFOMA端末を待受状態にしておいてください。以降の動作は「すぐにソフトウェアを更新する〈即時更新〉」（P.413）と同じです。

おしらせ

- 予約更新の希望日時には、サーバの時刻が表示されます。
- ソフトウェア更新の予約時刻とアラーム通知の時刻が同じ場合は、ソフトウェア更新が優先されます。
- ほかの機能を使用しているときに予約時刻になった場合は、機能終了後にソフトウェア更新を起動します。
- 予約が完了した後に「端末初期化」を行うと、予約時刻になってもソフトウェア更新は起動しません。再度ソフトウェア更新の予約を行ってください。

●「その他の日時」を選択した場合

P.414の希望日時の選択画面で「その他の日時」を選択すると、希望日と時間帯を選択することができます。

❶ 希望日を選択

希望日の選択画面には各希望日の予約空き状況が以下のように表示されます。
○　：空きあり
△　：空きわずか
無印：空きなし

❷ 時間帯を選択

時間帯の選択画面には各時間帯の予約空き状況が以下のように表示されます。
○：空きあり
△：空きわずか
×：空きなし
希望する時間帯を選択すると、再度サーバと通信して予約時刻の候補が表示されます。

❸ ソフトウェア更新の希望日時を確認

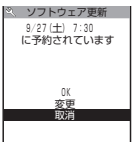
選択した日時を確認して「YES」を選択すると、再度サーバと通信します。
これでソフトウェア更新の予約は完了です。

● 予約した日時を確認・変更・取り消す

＜例：予約を確認した後、予約を取り消す場合＞

❶ MENU▶「settings」▶「その他」▶「ソフトウェア更新」▶端末暗証番号を入力▶「更新実行」

❷「取消」



■ 予約した日時でよい場合
▶「OK」

■ 予約した日時を変更する場合
▶「変更」
FOMA端末固有の情報をサーバに送信した後、「その他の日時」を選択したときと同じ操作を行ってください。→P.415

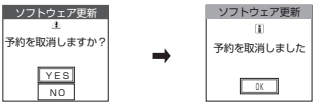
次ページにつづく

❸「予約を取消しますか？」と表示されたら「YES」

このときFOMA端末固有の情報をサーバに送信します。

なお、当社に送信されたお客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号）を第三者に公表・転用することはありません。

「予約を取消しました」と表示されたら、「OK」を選択します。これで予約の取り消しは完了です。



障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る

〈スキャン機能〉

まずはじめに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。

サイトからのダウンロードやｉモードメールなど外部からFOMA端末に取り込んだデータやプログラムについて、データを検知して、障害を引き起こす可能性を含むデータの削除やアプリケーションの起動を中止します。

- チェックのためにパターンデータを使います。パターンデータは新たな問題が発見された場合に随時バージョンアップされますので、パターンデータを更新してください。→P.417
- スキャン機能は、サイトやインターネットホームページの閲覧やメール受信などの際に携帯電話に何らかの障害を引き起こすデータの侵入から一定の防衛手段を提供する機能です。各障害に対応したパターンデータが携帯電話にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能にて障害などの発生を防ぐことができませんのであらかじめご了承ください。
- パターンデータは携帯電話の機種ごとにデータの内容が異なります。よって弊社の都合により端末発売開始後３年を経過した機種向けパターンデータの配信は、停止することがありますのであらかじめご了承ください。
- FOMA端末の日付（年月日）を正しく設定しておいてください。
- 自動更新設定、パターンデータ更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するスキャン機能用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、スキャン機能以外の目的には利用いたしません。
- パターンデータの更新中に音声電話がかかってきたり、圏外になったりしたときにはパターンデータの更新が中断されます。

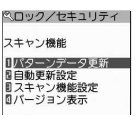
スキャン機能を設定する

〈スキャン機能設定〉

スキャン機能を「ON」に設定すると、データやプログラムを実行する際、自動的にチェックします。メッセージスキャンを「ON」に設定すると、SMSの本文を自動的にチェックします。

❶ MENU▶「settings」▶「ロック／セキュリティ」▶「スキャン機能」

「スキャン機能画面」が表示されます。



スキャン機能画面

❷「スキャン機能設定」▶「スキャン機能」または「メッセージスキャン」▶「ON」

■ 設定を変更するかどうかのメッセージが表示された場合

▶「YES」

※ スキャン機能を設定すると、障害を引き起こすデータを検出した場合に、５段階の警告レベルで表示されます。→P.417

おしらせ

- 「メッセージスキャン」を「ON」に設定しても、留守番着信通知はチェックの対象になりません。

パターンデータを更新する

〈パターンデータ更新〉

1 スキャン機能画面（P.416）▶「パターンデータ更新」▶「YES」▶「YES」

※ パターンデータ更新が必要ないときは「パターンデータは最新です」と表示されます。そのままお使いください。

おしらせ

- 更新情報がネットワークから通知された場合、ほかの機能が起動しているときや、ｉモード中、パケット通信中、国際ローミング中のときはパターンデータを自動更新できません。

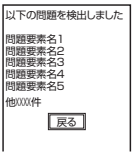
自動でパターンデータを更新する

〈自動更新設定〉

1 スキャン機能画面（P.416）▶「自動更新設定」▶「有効」▶「YES」▶「YES」

スキャン結果の表示について

■スキャンされた問題要素の表示について



スキャン機能で検出された問題要素の名前の一覧がレベルの高いものから順に5件まで表示されます。問題要素が6件以上検出された場合は、6件目以降の問題要素名は省略されます。
問題要素名が省略された残りの件数（6件目以降の件数）は次のように表示されます。
1～9998件の場合：件数がそのまま表示されます。
9999件以上の場合：すべて「他9999件」と表示されます。

■スキャン結果の表示について

警告レベル0	警告レベル1	警告レベル2	警告レベル3	警告レベル4
正常に動作できない場合があります	正常に動作できない場合があります 動作を中止しますか？	正常に動作できない場合があるため終了します	正常に動作できない場合があります データを削除しますか？	正常に動作できないためデータを削除します
▬[確定]･･･動作を継続します。	▬[中止]･･･動作を中止し、終了します。 ☑[継続]･･･動作を継続します。	▬[確定]･･･動作を中止し、終了します。	☑[削除]･･･データを削除し、終了します。 ▬[戻る]･･･動作を中止し、終了します。	▬[確定]･･･データを削除し、終了します。

おしらせ

- スキャン結果については状況によって上記以外のメッセージが表示される場合があります。

パターンデータのバージョンを確認する

〈バージョン表示〉

1 スキャン機能画面（P.416）▶「バージョン表示」

主な仕様

■本体

品名		FOMA N706i	
サイズ		高さ107mm×幅49mm×厚さ12.3mm（折り畳み時）	
質量		約104g（電池パック装着時）	
連続待受時間		[FOMA／3G] 静止時（「自動」設定時※1）：約580時間 移動時（「3G」設定時※1）：約430時間 移動時（「自動」設定時※1）：約360時間 [GSM] 静止時（「自動」設定時※1）：約290時間	
連続通話時間		[FOMA／3G] 音声電話時　：約220分 テレビ電話時：約100分 [GSM] 音声電話時　：約190分	
充電時間		ACアダプタ：約120分 DCアダプタ：約120分	
液晶部	方式	ディスプレイ：TFT262,144色 マイシグナル：LED1色	
	サイズ	ディスプレイ：約3.0inch	
	画素数	ディスプレイ：102,480画素（240×427ドット） マイシグナル：7×17ドット	
撮像素子	種類	CMOS	
	サイズ	1/4inch	
	有効画素数	約200万画素	
カメラ部	記録画素数（最大時）	約190万画素	
	ズーム（デジタル）	最大約4.6倍	
記録部	静止画記録枚数	約1,000枚※2	
	静止画連続撮影	4～20枚※3	
	静止画ファイル形式	JPEG	
	動画録画時間	本体保存時：約276秒※4 microSDカード（64Mバイト）保存時：約90分※4	
	動画ファイル形式	MP4	
音楽再生	連続再生時間	iモーション	約930分※5
		着うたフル®	約1,300分※5※6
		SD-Audio	約1,300分※5※6
		Windows Media Audio（WMA）ファイル	約1,400分※6
		Music&Videoチャネル	約1,500分（音声）※6 約350分（動画）
保存容量	着うた®・着うたフル®	約80.0Mバイト※7※8	

※1：ネットワークの接続切り替え設定は、「3G／GSM切替」（P.368）で行います。
※2：画像サイズ選択＝SubQCIF（128×96）、記録品質設定＝ファイン（ファイルサイズ＝10Kバイト）の場合です。
※3：画像サイズによって異なります。
※4：以下の条件での1件あたりの録画時間です。
＜本体＞
画像サイズ選択＝SubQCIF（128×96）　記録品質設定＝標準　ファイルサイズ設定＝2MB以下
撮影種別設定＝通常

＜microSDカード（64Mバイト）＞
画像サイズ選択＝SubQCIF（128×96） 記録品質設定＝標準 ファイルサイズ設定＝長時間
撮影種別設定＝通常
※5：ファイル形式＝AAC形式
※6：バックグラウンド再生対応
※7：シークレットフォルダには別途最大約10Mバイトの保存容量があります。
※8：画像、ｉモーション、PDFデータ、画面メモと共有

■電池パック

品名	電池パック N18
使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	DC 3.8V
公称容量	770mAh

FOMA端末の保存・登録・保護件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1,000※1	−
ワンセグ	テレビリンク	50	−
	視聴予約	100	−
	録画予約	100	−
スケジュール	スケジュール	500	−
	休日	100	−
	記念日	100	−
To Doリスト		100	−
メール（SMSとｉモードメールの合計）	受信メール	最大1,000※2※3※4※5	最大1,000※2
	送信メール	最大400※2※3※4	最大200※2
	保存メール	最大20※2	−
エリアメール		100	−
デコメ®テンプレート		最大45※2※6	−
メッセージ	メッセージR	最大100※2	最大50※2
	メッセージF	最大100※2	最大50※2
ブックマーク	ｉモード	100※7	−
	フルブラウザ	100※7	−
画面メモ		最大100※2	最大50※2
ｉアプリ		最大200※2（メール連動型ｉアプリは5）	−
トルカ		最大100※2	−
静止画		最大1,000※2※4	−
動画／ｉモーション		最大100※2※7	−
ワンセグで録画した静止画		最大100※2	−
キャラ電		10※6	−
メロディ		最大200※2	−
きせかえツール		最大100※2※6	−
PDFデータ		最大400※2※6	−

次ページにつづく

種別	保存・登録可能件数	保護可能件数
電子書籍／電子コミック	最大400※2	−
Music&Videoチャネル	最大30※2	−
ミュージック	最大100※2	−
マイシグナルデータ	50	−

※1：50件までFOMAカードに保存できます。
※2：データ量によって実際に保存・登録、保護できる件数が少なくなる場合があります。
※3：SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて20件までFOMAカードに保存できます。→P.279
※4：シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。
※5：お買い上げ時に登録されている「N706i Happy News」メールを含みます。
※6：お買い上げ時に登録されているデータを含みます。
※7：シークレットフォルダには別途最大10件保存・登録できます。

携帯電話機の比吸収率などについて

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種FOMA N706iの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機FOMA N706iのSARの値は0.713W/kgです。この値は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib-emf.org/index.html
ドコモのホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/product/
NECのホームページ http://www.n-keitai.com/lineup/

※：技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則14条の2）で規定されています。

Radio Frequency (RF) Signals

THIS MODEL PHONE MEETS THE U.S. GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

Your wireless phone contains a radio transmitter and receiver. Your phone is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. These limits are part of comprehensive guidelines and establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The exposure standard for wireless mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg.* Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station antenna, the lower the output.

Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to the FCC that it does not exceed the limit established by the U.S. government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed on position and locations (for example, at the ear and worn on the body) as required by FCC for each model. The highest SAR value for this model phone as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.686W/kg, and when worn on the body, is 0.314W/kg. (Body-worn measurements differ among phone models, depending upon available accessories and FCC requirements). While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, they all meet the U.S. government requirement.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section at https://gullfoss2.fcc.gov/oetcf/eas/reports/GenericSearch.cfm after search on FCC ID A98-7N2P11.

For body worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines when used with an accessory designated for this product or when used with an accessory that contains no metal and that positions the handset a minimum of 1.5 cm from the body.

---

* In the United States, the SAR limit for wireless mobile phones used by the public is 1.6 watts/kg (W/kg) averaged over one gram of tissue. SAR values may vary depending upon national reporting requirements and the network band.

FCC Regulations

This mobile phone complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
This mobile phone has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.
This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Declaration of Conformity

The product “FOMA N706i” is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on http://www.n-keitai.com/lineup/index.html (Japanese only).

This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves.
Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR* limits** for exposure to radio-frequency (RF) energy, which SAR* value, when tested for compliance against the standard was 1.190W/kg. While there may be differences between the SAR* levels of various phones and at various positions, they all meet*** the EU requirements for RF exposure.

* The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

** The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

*** Tests for SAR have been conducted using standard operating positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a base station antenna, the lower the power output.

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省へお問い合わせください。

[Memo]